

Sendai YMCA
Annual Report
2020



目次

仙台YMCA	1
ご挨拶	1
2020年度全体事業構想	2
仙台YMCAの現況	5
参加した会員・生徒・児童数	6
2020年度のあゆみ	7
総務報告	8
ピンクシャツデータスク	10
公益財団法人仙台YMCA	11
ユースボランティア委員会	11
東日本大震災被災地・被災者支援活動	12
バザー実行委員会	13
チャリティーラン実行委員会	14
チャリティゴルフ実行委員会	16
仙台YMCAクリスマス実行委員会	17
国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会	19
学校法人仙台YMCA学園	21
認定こども園 仙台YMCA幼稚園	21
仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校	23
健康教育事業	27
生涯教育事業	32
社会福祉法人仙台YMCA福祉会	33
YMCA西中田保育園	33
YMCA南大野田保育園	35
YMCA加茂保育園	37
YMCA長町保育園	39
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター	41
アフタースクール	41
YMCAみらい・YMCAきぼう	42
仙台市旭ヶ丘児童館	43
仙台市富沢児童館	47
仙台市西山児童館	51
富谷市あけの平小学校児童クラブ	55
富谷市富ヶ丘小学校児童クラブ	57
富谷市日吉台小学校児童クラブ	59
2020年度 役員・委員	61
2021年度 仙台YMCA職員体制	62
仙台YMCAの使命	

仙台YMCA

ご挨拶

主の御名を讃美いたします。

仙台YMCA設立115周年となる2020年度は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大のただ中にあり、仙台YMCA諸活動への影響も甚大なものでありました。その状況下にあっても、役員の適切なご指導ご支援、市民・ボランティアのご理解とご協力そして職員の献身的な働きに支えられた1年間となりましたことに、深く感謝を申し上げます。

仙台YMCA特別チャリティプログラムでは、バザーとチャリティランが集会型開催を見送り、各事業・施設毎のミニバザーを開催するとともに記念グッズ販売を行うことによってチャリティを確保し、障がいのある子どもたち支援や災害被災地支援等を継続できたことは感謝でした。仙台YMCAクリスマスでは、仙台市内の外国人留学生の招待は見送ったものの、仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校に在籍する留学生を対象として実施することが出来ました。また、国際地域協力募金は、密を避けるため街頭募金を中止せざるを得なかったものの、関係各団体および関係者からの大きなご理解とご協力を得て、例年通り、国際協力活動、コミュニティ支援、児童養護施設児童支援、日本YMCA同盟国際協力募金への拠出等が実現出来ましたことへも感謝を申し上げます。タイ農村ワークキャンプは2019年度に引き続き2020年度も中止となったものの、パヤオセンターとリモートでつながることによってささやかな交流の機会がもてたことは喜びでした。東日本大震災被災地支援活動も、新型コロナウイルス感染予防を最優先にしたため実施できなかったものが多くあったことは残念でしたが、十勝ワイズメンズクラブが2011年の大震災発災後より実施頂いた「被災地かぼちゃ支援活動」が10年間ご継続いただいたことに感謝を申し上げます。

事業としては、準備されてきた仙台YMCA長町保育園が予定どおり開園し、国際ホテル製菓専門学校への入学生が対前年度比150%になったこと、幼稚園型認定子ども園仙台YMCA幼稚園の幼保連携型認定子ども園移行が法人役員会で承認され準備が進められること等、今後に向けて明るい兆候が示された年となりました。

仙台YMCAは迎えた2021年度において、各法人事業の将来構想策定に着手します。将来を見据えることが困難な状況にあって、新しい社会の中で求められる事業を創造することへのチャレンジを始めます。引き続き、みなさまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

2021年度仙台YMCA年間聖句

「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

(ヨハネによる福音書 第13章34節)

仙台YMCA 会 長 菅 野 健
常議員会議長 清 水 弘 一
総 主 事 村 井 伸 夫

2020 年度全体事業構想

I. 「前 文」

1. 基本方針

「2020 年度仙台YMCA 全体事業構想」は、「2019 年度仙台YMCA 全体事業構想」の進捗を評価するとともに、常議員会より提案された課題(会館修繕実施、人材育成、本部事務局機能強化、中期計画策定)他、山積する諸課題への着手を基本とし、また併せて、継続して「仙台YMCA 健全運営構想」を実現するための事業方針・計画によって策定する。

2. 2019 年度の評価

2019 年度は、6 月の「仙台YMCA 大会」、「被災地南三陸FC 招待サッカー」、7 月の「ワイズメンズクラブ国際協会国際議会」、「第 26 回ワイズメンズクラブアジア・太平洋地域大会」、「米国ジョージ・ワシントン大学被災地青年研修」、「職員採用仙台YMCA 各施設訪問バスツアー」、10 月の「被災地支援者のためのリフレッシュプログラム」、「被災地小学生サッカー交流」、11 月の「台風 19 号被害丸森支援ワーク」等々、「バザー」、「チャリティラン」、「チャリティゴルフ」、「クリスマス」、「国際・地域協力募金」、「タイワークキャンプ」の特別プログラムと共に、特別活動が多く実施された年度であった。すべての活動において、役員の適切なご指導、ボランティアおよび職員の献身的な働き、市民の参加があり、心からの感謝を申し上げたい。

学校法人では、幼稚園事業で、ほぼ定員に近い園児数が確保され、安定した運営が継続されている。専門学校事業においては、「国際おもてなし科」に外国人留学生が多く入学したものの、定員の充足には至らなかったため運営の課題が残された。健康教育事業では幼児・小学生を対象とした事業は安定運営が可能となっているが、課題である青年・成人および高齢者事業の開発は引き続き推進する必要を痛感している。

NPO 法人では、仙台市指定管理受託 3 児童館および富谷市受託放課後児童クラブ 3 施設の運営、仙台市受託放課後等デイサービス事業 2 施設、自主事業のアフタースクールのすべての事業で計画通り実施された。

社会福祉法人でも、仙台市認可 3 保育園の運営は安定が確保され、さらに 2020 年 4 月開設の(仮称)仙台YMCA 長町保育園の施設建設が進捗し、開園準備が計画通り進んでいる。

公益財団法人では、「チャリティラン大会」が台風襲来のために競技は中止となったものの、協賛・参加の方々より同意を得て、障がいのある子どもたちのための支援金贈呈が実施出来たことは感謝であった。また、東日本大震災支援活動では、発災より 8 年が経過した本年度も、全国のYMCA およびワイズメンズクラブならびに関係諸団体の応援協力が得られ、山元町「イチゴワーク」と「つばめの杜保育所およびみやま荘訪問支援」、東松島市・石巻市・仙台市「被災者十勝かぼちゃ支援」、南三陸町・東松島市・仙台市・富谷市「水の事故から子どもを守る－ウォーターセーフティハンドブック配布」等々の被災地支援活動を継続することが出来ている。

仙台YMCA 全体の課題は各法人ともに共通した人材の確保、財政安定の継続、施設の経年老朽化対応、研修制度の確立、働き方改革着手であり、2020 年度もこの課題に取り組むことが重要となっている。また、全国YMCA 協働で進められている「日本YMCA 中期計画 2018－2020」への参画も重要なテーマである。

3. まとめ

少子高齢化、人口減少、自然災害甚大化等の過去に経験したことのない変化の中にあっても、YMCA 運動に賛同し参画する役員及び支援協力者並びにスタッフが協働し、「仙台YMCA の使命」実現、継続した運営の健全化、将来のリーダーシップ育成、事業開発、処遇環境改善、支援協力者の獲得を目指した「2020 年度仙台YMCA 全体事業構想」を策定する。

II. 「仙台YMCA 健全運営構想」

1. 適正な法人運営

- (1) 青年会、公益財団法人、学校法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人、すべてのYMCA が一致団結して「仙台YMCA の使命」を果たすとともに、適正に常議員会及び理事会並びに評議員会による運営を目的

とし、職員会議体及び常置委員会並びに特別委員会を機能させる。

(2) 4 設置法人が公益法人として会計制度を遵守した財務処理をすすめる。

2. 財政の自立

(1) 4 設置法人それぞれが財政的自立を目指し、新規事業の開発を中心とする事業拡大を図るとともに、管理経費及び固定経費の削減を目指した健全事業運営をおこなう。

(2) 現行事業の収支バランスを点検し、すべての個別事業毎に成立することを目指すとともに、不採算事業の統合及び廃止をすすめる。

(3) 専門学校新学科開設、認定子ども園への移行、新規指定管理事業の受託、新拠点の開設、高齢者健康教育事業を実施する。

3. 人材育成

(1) YMCA運動の将来を担う職員育成を重要と捉え、現行の研修制度を見直し、専門職比率の高い現状に適合させるとともに、ステップⅡ及びステップⅢ研修派遣を目指した一貫した総合職研修を構築する。

(2) キリスト教理解をすすめるとともに、職員のキリスト者比率を高めることを職員全体で確認する。

(3) 公益財団法人の運営に関して、役員及び職員の一致した理解を深める。

4. 会員増強

(1) 会員制度の改定を図り、会員増強を目指した協働をすすめる。

(2) 特に、青年層及びキリスト者の協力を求め、将来の役員候補者を獲得する。

5. 会館修繕

(1) 立町会館の耐震措置を推進する。

(2) 将来の事業構造と現行事業運営の効率化を目指し、現実的かつ計画的な資金調達及び償還計画を含め、会館修繕計画を立案し実行する。

6. 諸規程の整備

(1) 会則及び会則内規を改定する。

(2) 会則及び4 設置法人定款の整合性を整える。

(3) 学校法人及び特定非営利活動法人の就業規則等諸規程を見直す。

7. YMCA運動の協働

(1) ワイズメンズクラブとの協働をすすめる。

(2) 仙台YWCAとの協働をすすめる。

(3) 東北大学及び尚絅学院大学学生YMCAとの協働をすすめる。

(4) 仙台キリスト教連合との協働をすすめる。

8. 次世代構想

(1) 立町会館再開発の可能性を探る。

(2) 仙台市中心部新拠点の可能性を探る。

(3) 専門学校新学科開設の可能性を探る。

(4) 幼保連携型認定こども園の可能性を探る。

(5) 高齢者福祉事業の可能性を探る。

(6) 石巻市児童健全育成事業受託の可能性を探る。

9. 被災地支援活動

(1) 大震災被災者支援活動を継続する。

(2) YMCA石巻センターを運営する。

(3) 被災地行政及び教育委員会並びに社会福祉協議会との関係を維持する。

(4) 全国YMCA及び日本YMCA同盟との連動を維持する。

(5) 盛岡YMCAの方針を受け、盛岡YMCA宮古ボランティアセンターへの職員派遣は終了するものの、情報共有及び応援協力は継続する。

Ⅲ.「2020年度仙台YMCA全体事業構想」

事業方針		事業計画	
I	運営の健全化を実現する	1	設置4法人の経営自立を図る
		2	諸規程の整備を進める
II	人材の確保と育成を強化する	1	総合職及び専門職研修制を立案する
		2	キリスト教理解を深める
		3	全国YMCA研修へ派遣を継続する
		4	働き方改革を進める
III	新規事業を開発する	1	新設長町保育園（仮称）安定運営をすすめる
		2	日本語学科を含めた新学校構想を図る
		3	電子化を推進する
		4	青年・成人・高齢者プログラムを開発する
IV	効果的な広報を進める	1	広報タスクチームを推進する
		2	ICTを有効活用し、外部及び内部への情報発信を強化する
		3	新ブランディングを推進する
V	継続した課題に着手する	1	日本YMCA中期計画と連動する
		2	重点事業を設定し事業構造を見直す
		3	管理部門を効率化し機能させる
		4	職員採用計画の見直しを実施する
VI	ボランティアの育成を推進する	1	新規ユースリーダーの獲得を強化する
		2	特別活動の支援協力者を増加する
VII	会館修繕を進める	1	幼稚園舎改修工事計画に着手する
		2	立町会館の2次工事を検討する
VIII	東日本大震災被災者支援活動を継続する	1	行政及び他団体との協働を図る
		2	YMCA石巻センター運営を継続する

※注 釈 I・2－ 会則内規、学法・NPO就業規則、3・6協定規程、研修派遣規程等々

II・3－ ステップⅡ研修、専門職管理者研修、東日本地区スタッフ研修、同盟協議会、日本YMCA大会等々

III・3－ 給与、労務関係諸届、稟議・出金会計関係等々

IV・2－ 仙台YMCAニュース「仙台青年」電子版配信等々

V・2－ チャイルドケア事業、発達支援事業、専門学校事業、高齢者事業等々を想定し、今後、協議を重ねて決定予定

V・3－ 財務会計業務確率、労務・庶務業務推進、人員削減による効率化等々

VIII・1－ ワイズ、仙台キリスト教連合、YWCA、学Y、教育委員会等々

仙台YMCAの現況

◆法人格

公益財団法人仙台YMCA
 学校法人仙台YMCA学園
 社会福祉法人仙台YMCA福祉会
 特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

◆所在地

青少年研修センター 仙台市青葉区立町 9-7
 幼稚園 仙台市青葉区立町 9-7
 西中田保育園 仙台市太白区西中田 7-4-1
 南大野田保育園 仙台市太白区南大野田 9-1
 加茂保育園 仙台市泉区加茂 5-5-29
 長町保育園 仙台市太白区長町 4-3-32
 仙台市旭ヶ丘児童館 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-1
 仙台市富沢児童館 仙台市太白区富沢字中河原 17-1
 仙台市西山児童館 仙台市宮城野区安養寺 3-15-10
 放課後等デイサービス きぼう 仙台市青葉区立町 9-10-102
 日吉台児童クラブ 富谷市日吉台 2-22-15
 あけの平児童クラブ 富谷市あけの平 2-18-1
 富ヶ丘児童クラブ 富谷市富ヶ丘 1-17-37
 YMCA石巻センター 石巻市大街道北 2丁目 12-3

◆加盟関係

日本YMCA同盟（東京都新宿区本塩町）
 世界YMCA同盟（スイス・ジュネーブ）

◆土地・建物

土地 立町	3,009.82 m ²	(約 912 坪)
建物 本館	2,953.81 m ²	(約 895 坪)
プール棟	864.53 m ²	(約 262 坪)
幼稚園	308.24 m ²	(約 93 坪)
西中田保育園	716.76 m ²	(約 217 坪)
南大野田保育園	921.82 m ²	(約 279 坪)
加茂保育園	740.24 m ²	(約 224 坪)
長町保育園	878.06 m ²	(約 266 坪)
こどもセンター	171.13 m ²	(約 51 坪)
仙台市旭ヶ丘児童館	372.00 m ²	(約 113 坪)
仙台市富沢児童館	466.00 m ²	(約 141 坪)
仙台市西山児童館	281.35 m ²	(約 85 坪)
YMCA石巻センター	20.7 m ²	(約 6 坪)
日吉台児童クラブ	138.00 m ²	(約 41.7 坪)
あけの平児童クラブ	377.00 m ²	(約 114.0 坪)
富ヶ丘児童クラブ	318.00 m ²	(約 96.2 坪)

◆役員・委員

仙台YMCA常議員	16 名
公益財団法人仙台YMCA理事/監事	5 名
公益財団法人仙台YMCA評議員	5 名
学校法人仙台YMCA学園理事/監事	9 名
学校法人仙台YMCA学園評議員	15 名
社会福祉法人理事/監事	8 名
社会福祉法人評議員	7 名
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター 理事/監事	6 名
常置委員会委員	10 名
実行委員会委員	190 名
名誉主事/名誉理事	2 名
合計	273 名

◆会員および通年会員

維持会員数	303
参加者・学生・生徒・園児数	2,779
合 計	3,082

◆ボランティア

健康教育	50 名
生涯教育	0 名
幼稚園	0 名
西中田保育園	18 名
南大野田保育園	1 名
加茂保育園	1 名
長町保育園	0 名
こどもセンター（立町）	11 名
旭ヶ丘児童館	6 名
富沢児童館	41 名
西山児童館	4 名
日吉台児童クラブ	1 名
あけの平児童クラブ	1 名
富ヶ丘児童クラブ	0 名
合 計	134 名

◆ワイズメンズクラブ

仙台ワイズメンズクラブ	14 名
仙台青葉城ワイズメンズクラブ	13 名
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ	15 名
石巻広域ワイズメンズクラブ	19 名
合 計	61 名

◆会員（維持会員）

キリスト者		非キリスト者		合 計
男	女	男	女	
23 名	15 名	67 名	198 名	303 名
法 人 会 員				9 名
パートナー会員				4 名
協 力 会 員				26 名

◆有給指導者（講師）

健康教育	7 名
英語教育	4 名
国際文化	9 名
国際ホテル専門学校	31 名
幼稚園	1 名
西中田保育園	3 名
南大野田保育園	3 名
加茂保育園	3 名
長町保育園	1 名
こどもセンター（立町）	2 名
旭ヶ丘児童館	4 名
富沢児童館	3 名
西山児童館	1 名
日吉台児童クラブ	0 名
あけの平児童クラブ	1 名
富ヶ丘児童クラブ	0 名
合 計	73 名

◆職員

法人	常勤	臨時	非常勤	合計
財団	0 名	0 名	0 名	0 名
学法	26 名	7 名	8 名	41 名
社福	68 名	15 名	43 名	126 名
NPO	26 名	20 名	49 名	95 名
合計	120 名	42 名	100 名	262 名

（以上 2021 年 3 月 31 日現）

参加した会員・生徒・児童数

部 門			2020 年度在席数		2019 年度在籍数		増 減
幼稚園			107		109		-2
学校教育	ホテル専門学校		54	71	52	66	5
	附帯教育事業		17		14		
健康教育		幼児	273	1208	276	1225	-17
		小学生	753		724		
		中高生	46		42		
		青年成人	136		183		
生涯教育	英語教育	幼児	8	18	4	19	-1
		小学生	10		15		
		中高生	0		0		
		青年成人	0		0		
	国際文化	幼児	8	77	7	74	3
		小学生	57		53		
		中高生	8		10		
		青年成人	4		4		
保育園	西中田		100		99		1
	南大野田		119		116		3
	加茂		95		97		-2
	長町		70		0		70
放課後デイサービス		みらい	34	62	33	64	-2
		きぼう	28		31		
アフタースクール		幼児	6	63	5	47	16
		小学生	57		42		
旭ヶ丘児童館			106		106		0
富沢児童館			232		213		19
西山児童館			95		87		8
日吉台児童クラブ			133		170		-37
富ヶ丘児童クラブ			96		120		-24
あけの平児童クラブ			127		154		-27
合 計			2779		2766		13

※2020 年度在籍者数は 2021 年 3 月 31 日現在の数値

※定期活動に参加していない維持会員、短期プログラムの参加者は含まれていない。

2020 年度のあゆみ

4 月 3 日	西中田保育園入園式	11 月 18 日	仙台YMCA合同採用試験
4 月 3 日	南大野田保育園入園式	12 月 4 日	第 49 回仙台YMCAクリスマス
4 月 3 日	加茂保育園入園式	12 月 5 日	冬季ユースリーダー委嘱状授与式
4 月 4 日	長町保育園入園式	12 月 13 日	共済会クリスマス会
5 月 19 日	共済会総会	12 月 14 日	仙台YMCA役員感謝会
6 月 27 日	幼稚園入園式	1 月 31 日	仙台YMCA合同職員採用説明会
6 月 14 日	イチゴワーク	2 月 13 日	仙台YMCA合同採用試験
6 月 27 日	仙台YMCA大会	2 月 22 日～27 日	新入職員現場研修
7 月 5 日	イチゴワーク	2 月 24 日	ピンクシャツデー
7 月 11 日	新入職員集合研修	3 月 11 日	ホテル製菓専門学校卒業式
7 月 18 日	新入職員集合研修	3 月 11 日	仙台YMCA東日本大震災 10 周年追悼集会
7 月 18 日	仙台YMCA合同職員採用説明会	3 月 11 日	3.11 記念礼拝と追悼の集い
7 月 31 日	夏季ユースリーダー委嘱状授与式	3 月 12 日	南大野田保育園卒園式
8 月 2 日	仙台YMCA合同職員採用説明会	3 月 13 日	加茂保育園卒園式
8 月 22 日	YMCA長町保育園献堂式	3 月 13 日	幼稚園卒園式
8 月 23 日	イチゴワーク	3 月 14 日	春季ユースリーダー委嘱状授与式
8 月 30 日	仙台YMCA合同採用試験	3 月 14 日	ボランティア感謝会
8 月 30 日	仙台青葉城ワイズメンズクラブ 40 周年記念例会・祝会	3 月 21 日	運営管理者集合研修
9 月 11 日	被災地小学生サッカー交流指導者会議	3 月 22 日～26 日	新入職員直前現場研修
10 月 15 日	第 23 回仙台YMCAチャリティゴルフ	3 月 25 日	西中田保育園卒園式
10 月 17 日	仙台YMCA合同職員採用説明会	3 月 26 日	長町保育園卒園式
10 月 18 日	イチゴワーク	3 月 27 日	仙台YMCA入職式・辞令配布式
10 月 27 日	十勝かぼちゃ被災地支援	※例年行われている仙台YMCAバザー、仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン、タイ農村ワークキャンプは新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止となった	
11 月 8 日	仙台YMCA合同職員採用説明会		
11 月 13 日	仙台YMCA/YWCA合同祈祷特別集会		

2020 年度 総務報告

会務集会

仙台キリスト教育年会

常議員会 6/22、10/26、12/14、3/22

常議員会候補者選考委員会 5/7

学校法人

理事会 6/22、10/26、3/22

評議員会 6/22、10/26、3/22

社会福祉法人

理事会 4/16、6/5、10/23、3/15

評議員会 4/13、6/10

NPO法人

理事会 4/19、5/15、6/16、6/22、10/20、2/16
3/16

総会 6/27

監査

公益財団 6/12

学校法人 6/5

NPO法人 6/5

NPO法人実地調査 7/2（富沢）
7/6（西山）
6/22（旭ヶ丘）

社会福祉法人監査 5/25

仙台市施設指導監査 12/9（南大野田）
12/15（加茂）
12/10（西中田）
12/11（長町）

全体

会員総会 6/27

特別プログラム実行委員会

バザー 7/8、8/3

チャリティーラン 10/14、10/29、3/16

チャリティゴルフ 7/6、9/28、11/9

クリスマス 10/26、11/24、12/22

国際・地域協力募金特別プログラム
7/29、9/24、10/30、1/22、3/9

特別集会

世界YMCA・YWCA合同祈禱週特別集会
（於：仙台YWCA） 11/13

日本YMCA同盟役員等

同盟代議員 菅野健、村井伸夫

総主事会議 村井伸夫

総務担当者会 小幡忠弘

専門学校推進会議 加藤雄一

英語教育会議推進会議 加藤雄一

ウェルネス推進会議 堀越祥浩

アクアティック事業部会 荒木啓二、増山和憲

サッカー事業部会 荒木啓二、山野克俊

野外担当者会 堀越祥浩、黒田敦

国際事業担当者会 小幡忠弘

チャイルドケア担当者会 高橋光子、高橋祐子
尾木善宣

全国チャリティーラン担当者会 尾木善宣、櫛引修平

発達支援事業担当者会 跡部絵美、北風有記
奈良祐布子

アフタースクール事業部会 尾木善宣

教育・保育事業部会 高橋祐子、高橋光子

ICT担当者会 加藤雄一

エリアセーフティ担当者 村井伸夫 黒田 敦

人事

採用

学校法人

伊藤朋子、長尾優里、橋本奈織、川田泰紀

渋谷美羽、加納 昇、高木理子、白鳥裕子

（4月1日付）佐竹辰太郎（10月1日付）

社会福祉法人

高子沙紀、新田麗羅、吉田 健也、佐々木明香

田淵のゆり、菊地美羽、高野莉奈、熊谷 唯

阿部寿美香、佐藤美香子、後藤梨奈、佐藤 楓

鈴木玲奈、高田愛理、大久保美里、藤田安希子

佐々木麻衣、小野寺遥香、船木沙織、橋元直子

清野彩夏、菊地咲百子、齋藤晶子、大藤浩子

小泉育美、赤坂優織、生亀麻未、西田美帆

中村若菜、佐藤かなえ、相澤裕子、渡辺裕子

高橋史子、角谷有加里、酒井直美、藤田美千代

最上千絵子、上野瑞葵、吉田 律、佐竹厚美

柴田美穂、小松志香、伊藤文子、金澤佐知

佐々木智栄子、玉手悦子、川村純子、杉山弥生

菊地沙紀（4月1日付）、佐藤亜沙美（5月16日付）

鎌田 響（6月1日付）、川村 遥（7月16日付）

佐藤優子（9月16日付）、奈良 望（10月16日付）

小泉加奈子（12月1日付）、太齋沙也香（2月15日付）

NPO法人

江刺孝基、菅原茂美、丹野紅愛、土田雅徳

猪狩美咲、星 知穂、中村 彩、千葉新季

鈴木ちづる、港 駿也、福士明菜、高山雅子

舟山 佑、三田有美、小野美咲、鈴木弘美

佐々木暁美、船迫 恵、内海大聡、大塚裕貴

（4月1日付）、菅野順子、相澤美千子、船水尚子

塩野優希（4月6日付）、渡部文子（4月8日付）

山崎遥香（6月1日付）、齋藤 歩（6月10日付）

新澤幸恵（7月27日付）、野澤恵子（9月1日付）

齋藤天馬（10月1日付）、田中千洋（10月5日付）

前田陽子（10月26日付）、佐竹辰太郎（1月1日付）

須田亜紀（2月1日付）、小関敏幸（2月8日付）

金成保志奈（3月8日付）

退職・契約期間満了

学校法人

佐竹辰太郎（12月31日付）、白鳥裕子（3月31日付）

社会福祉法人

中林三起（5月22日付）、渡部ルリ子、日野美晴

（5月30日付）、菊地沙紀（9月30日付）、川村美由貴

（10月16日付）、伊藤文子（1月8日付）、田村優里

（1月31日付）中村若菜、佐々木智栄子（3月31日付）

NPO法人

柴山 瞳 (4月28日付)、塩野優希 (7月31日付)
菅野順子 (10月31日付)、北風有記 (12月28日付)
前田陽子、港 駿也、塚本哲子 (12月31日付)
鈴木弘美、野澤恵子 (1月31日付)、佐藤由香理
佐藤初美、山崎遥香、新澤幸恵、船水尚子
田中千洋、金成保志奈、佐々木暁美、本間香奈
佐藤智子、越中順子、齋藤 歩、安部八重子
大山恵美子、高橋雅子 (3月31日付)

研修・派遣・会議YMCA関係

村井伸夫

4月27日 全国YMCA総主事会議
4月30日 東日本地区YMCA総主事会議
5月14日 小規模YMCA総主事会議
5月27日 全国YMCA総主事会議
6月20日 日本YMCA同盟協議会
7月3日 全国YMCA総主事会議
7月3日 全国発達支援事業担当者会
9月25日 東日本地区YMCA総主事会議
11月18日～20日 名古屋YMCA訪問
12月3日～4日 とちぎYMCA訪問
2月17日 全国YMCA総主事会議(オンライン)

加藤雄一

6月8日 ICT担当者役員会
8月3日 ICT担当者役員会
10月2日 全国YMCA日本語担当者会
10月5日 ICT担当者会
10月9日 YMCAブランド表出特別研修
11月9日 ICT担当者役員会
12月7日 ICT担当者役員会
12月11日 専門学校担当者会
1月18日 ICT担当者役員会

堀越祥弘

6月15日 全国YMCAエリアセーフティー会議

跡部絵美

5月21日 発達支援事業部役員会
11月17日 発達支援事業部役員会
12月8日 発達支援事業部役員会

小幡忠弘

5月21日 全国YMCA総務担当者情報交換会①
6月18日 全国YMCA総務担当者情報交換会②
12月9日 全国YMCA総務担当者会

他団体協力

村井 伸夫

4月4日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
4月8日 石巻市役所訪問
4月10日 富谷市放課後児童クラブ連絡協議会
4月18日 宮城県児連理事会
5月20日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
6月9日 宮城県児童館放課後クラブ連絡協議会理事会
6月24日 富谷市受託団体連絡会
7月15日 宮城県児連理事会
8月5日 宮城県児連理事会

9月9日 宮城県児連理事会
9月29日 宮城県児連理事会
9月30日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
10月5日 宮城県児連臨時総会
10月26日 宮城県児連理事会
11月4日 富谷児童放課後クラブ連絡協議会
11月6日 全国児童館大会実行委員会
11月14日 仙台銀行千成会
11月30日 宮城県児連理事会
12月2日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
12月2日 宮城県ユニセフ協会理事会
12月9日 あいおい損保保険寄付金授与式
12月10日 全国児童館大会宮城大会実行委員会
12月15日 宮城県児連理事会、
12月21日 全国児童館大会実行委員会
1月13日 全国児童館大会実行委員会
1月15日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
1月16日 宮城県児連理事会
1月26日 全国児童館大会実行委員会
2月1日 宮城県児連理事会
2月10日 みやぎ大会第1分科会会議
2月15日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
2月19日 全国児童館大会実行委員会
2月20日 ワイズ阪和部会
2月23日 日本YMCA大会
2月25日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
3月8日 宮城県児連理事会
3月10日 宮城県ユニセフ協会理事会
3月19日 全国児童館大会実行委員会

加藤雄一

5月13日 宮専各理事会
6月4日 宮専各理事会
2月17日 宮専各理事会
3月4日 宮専各総会

貸 館

仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズ
クラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域
ワイズメンズクラブ

会館管理

8月24日 地下雑排水ポンプ交換工事
8月25日 消火栓ビットボールタップ交換工事
8月26日 プールメイン排水バルブ交換工事
8月27日 地下ビット配管工事
9月14日 プール棟北川換気扇噴出口修繕
9月21日 自家用電気工作物年次点検
10月1日 プール棟排煙窓修繕
10月23日 消防査察調査
11月21日 受水槽・高置水槽清掃作業・水質検査
3月5日 簡易専用水道・簡易専用小水道等検査
3月18日 消防施設点検及び消防施設点検
3月25日 401 教室全熱交換器撤去

ピンクシャツデー

2007年カナダでピンクのシャツを着て登校した少年がいじめられた。それを見ていた二人の学生が50枚のピンクシャツを友人・知人に配り、翌日登校をした。学校では呼びかけに賛同した多くの生徒がピンクのシャツを着て登校した。学校中がピンクに染まり、いじめが自然となくなった。そのエピソードがSNS等で世界中に広まり、今では70ヵ国以上でいじめに対する活動が行われている。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の第4水曜日だったことから、2月の第4水曜日には私たちもいじめについて考え、いじめられている人々と連帯する思いを表す1日としている。

I 総括

仙台YMCAで取り組みを始めてから6年目となる。ピンクの物を身に着けることではなく、一人ひとりが相手を大切に思う気持ちや言葉の大切さを伝えていく事に重きを置くことを確認し活動を実施していった。今年度もYMCAに関わる人以外にも広く知っていただくために仙台市、山元町、名取市、富谷市教育委員会から名義後援をいただいた。新型コロナウイルスの影響で学校訪問は出来なかったが、ポスターとチラシを各小中学校に郵送させて頂いた。ピンクシャツデーへの取り組みや意識が日常で行われる事を望んでいる。あなたはあなたのままで良いのです。自分らしく生きて欲しい。困っている仲間がいたら、自然に励ましの声や心を届ける。今後もピンクシャツデーの趣旨が多くの方々の心に根付いて行く取り組みを続けて行きたい。

II タスクの動き

① タスクミーティング開催日

12月17日 1月28日

ピンクシャツデー当日 2021年2月24日

② 主なポスター、チラシの配布先

仙台市、山元町、名取市、富谷市の小中学校へのチラシ、ポスター配布 152校

③ 主な各施設の活動報告

- ・仙台市内の中学校がピンクシャツデーの趣旨に賛同し、企画を実施しました。

いじめ・差別・偏見に反対の意思表示をするため、ピンクシャツに限らず、何かピンク色のものを身に付けて過ごすことにし、生徒はピンクのマスク、リボン、上着、Tシャツ等様々なものを身に付けて登校してくれました。生徒会執行部が全校放送で「ピンクシャツデーをきっかけに中学全体でいじめ・偏見・差別について真剣に考え、行動していきましょう」と訴え「うれしい言葉・優しい言葉」の寄せ書きを呼び掛けてくれました。

- ・キャラクターディベロップメントを意識した内容の4コマの絵のツールを活用しアピールをした
- ・それぞれの施設でブログにピンクシャツデーのことをアップして、仙台YMCAのピンクシャツデーのページにリンクできるようにした。
- ・ピンクシャツデーのカナダで起きた出来事を保育園風の劇にアレンジして職員が演じ、最後に子どもたちに伝えたいメッセージを話した。



I. 委員会に期待される働き

- (1) プログラム会員の充足を図る
- (2) ユースリーダーの育成を図る

II. 一年の総括

新型コロナウイルス感染防止のため委員会を開催することが出来なかった。しかし、今年度も部門を超えたスタッフで6月からではあったがボランティアリーダーの募集、育成についてミーティングが行われた。ボランティアリーダートレーニングの見直し、募集の強化を念頭に各大学、専門学校においてポスターならびに案内書の配布。並びにリーダーが主体になりリーダー募集の為に Twitter を始めると共に instagram も始めた。コロナウイルスに感染防止下の中での募集でかなり苦戦したが。そのような中でもYMCAに47名の学生が説明会に参加し現在15名の学生がリーダーとして活躍してくれている。

今年度もチャリティゴルフ大会から支援金をいただき全国YMCAリーダー研修会にリーダー3名を参加させることができた。主催が六甲YMCAであったが、コロナ感染拡大防止の為、現地での研修組と遠隔での研修参加の2つに分かれての実施になった。

この3名のボランティアリーダーは現在、中心的存在になり活躍中である。ご支援ご協力をいただきました関係者の皆さんに心から感謝したい。また、YMCAに参加するボランティアリーダーへの委嘱状授与式も新型コロナの影響で冬と春の実施となった。また、ボランティア感謝会並びに春季委嘱状授与式、日本YMCA同盟ボランティア認証式は参加者絞り込み短時間での開催となった。

III. 委員会の働き

- (1) ユースリーダー委嘱状授与式

第85回 実施日 12月5日(土) 参加者 25名 場 所 仙台YMCA立町会館

- (2) 第37回ボランティア感謝会・第86回 ユースリーダー委嘱状授与式

第23回ボランティア認証状授与式

実施日 3月14日(日)

場 所 仙台YMCA立町会館

- (3) 第51回全国YMCAリーダー研修会

実施日 9月19日～21日

主 催 六甲山YMCA ※

派遣者 鈴木萌香、大河内美穂、小早川達也

- (4) 第33回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

※新型コロナウイルス感染予防の為中止

IV. 委 員

加藤 研 加納 実 佐藤 剛 神谷恵子 三浦洋太 武田周平 伊藤元気 荒木啓二
鈴木陽子 堀越祥浩

東日本大震災被災地・被災者支援活動

プログラム名	実施日	参加人数
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	6月14日	26名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	7月5日	15名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	8月23日	4名
被災地小学生サッカー交流指導者会議（気仙沼市）	9月11日	1名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	10月18日	8名
十勝かぼちゃ被災地支援（東松島市、山元町、仙台市）	10月27日	10名
名古屋YMCAチャリティゴルフ大会被災地報告	11月19日	1名
宮城県内津波被災地訪問（気仙沼市～山元町）	2月9日～10日	1名
ワイズメンズクラブ阪和部会被災地報告	2月20日	1名
名古屋YMCA東日本大震災10周年追悼集会	3月9日	1名
仙台YMCA東日本大震災10周年追悼集会	3月11日	—
3.11 記念礼拝と追悼の集い	3月11日	—
くまもんTシャツ被災地支援（山元町）	2月15日、22日	3名

※新型コロナウイルス感染予防のため中止

プログラム名	実施日	参加人数
南三陸FC招待少年サッカー交流	6月	—
山元町特別養護老人ホームみやま荘夏祭り支援	7月	—
和歌山YMCA被災地支援ワーク受入	9月	—
被災地小学生サッカー交流	10月	—
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	11月～3月	—



1、総括

毎年、仙台YMCAバザーに協力や支援を頂きありがとうございます。今年度はコロナウィルスの影響もあり、安全第一の開催方法を第1回目の実行委員会で話し合う事としました。第2回目の実行委員会では、各施設の考え方、安全運営の方法などを議論しました。しかし、社会情勢が多様に変わる中、仙台YMCAとして、例年通りの開催は難しいと判断し、各施設ごとに支援金の収集方法を考えて実施する運びとなりました。主に物品を集めたミニバザーや子どもたちの手作りコースター、キャンドルなどを準備し販売をしました。コロナ禍でも一人ひとりが支援の必要な方たちの事を考えて取り組めたように思います。今回の収益は国際地域協力募金に組み入れられ、東日本大震災被災者への支援、タイパヤオセンター支援、リーダー育成支援、子ども支援基金支援などに充当されます。沢山のご協力、ありがとうございました。

2、委員会の動き

第一回実行委員会 2020年7月8日(水) 19時～20時30分

第二回実行委員会 2020年8月3日(月) 19時～20時30分

※2020年8月12日(水)臨時運営会議にてバザーの中止が決まりました

3、各施設の取り組みと収益

南大野田保育園	ミニバザー	7,100円
NPO みらい	手作りコースター	5,000円
本部事務局、学校教育、健康教育事	ミニバザー他	32,850円
幼稚園	手作りキャンドル	16,031円

合計 60,981円

※60,981円は国際地域募金へ組み入れられました



【幼稚園手作りキャンドル販売の様子】

I. 総括

第26回仙台YMCAインターナショナルチャリティーランは本来であれば、9月20日（日）に実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で日程を10月か11月にずらし実施する方向で検討をしたが、新型コロナウイルスの蔓延が収まらず中止を余儀なくされた。

しかしながら、委員会では障がいのある子どもたちへの継続的な支援を何とかして行いたい願いと利用者および市民の方々にチャリティーランの趣旨を知っていただくこと、障がいのある子どもの理解を深めていただくこと、そして障害のある子どもたちの様々なプログラムをYMCAが提供していることを知っていただくことを広げるために「チャリティーラングッズ」を作成販売し、その収益を支援金とする活動に切り替え実施した。グッズも沢山作るのではなく、次年度にも活用できる物としてタオルとTシャツを作成し、YMCA同盟で制作したチャリティーランマスクも一緒に販売した結果、委員会の予想を超える申し込みがあり、20万円の支援金を出すことが出来た。

今回の趣旨に賛同していただき購入していただいた方々には心から感謝を申し上げますと共に、来年はコロナウィルを気にすることなくチャリティーランが実施出来ることを願うばかりである。

II. 委員会の動き

(1) 委員会の開催

10月14日、10月29日、3月16日 計3回

(2) チャリティーラングッズ販売実績

申込期間：2020年12月12日（月）～2021年1月30日（土）

チャリティーランマスク（同盟作成）・・・200枚

Tシャツ・・・・・・・・・・・・・・・・・・251枚

タオル・・・・・・・・・・・・・・・・・・322枚

合 計・・・・・・・・・・・・・・・・・・773枚

※チャリティーランマスクには専用のマスクケースも付いている。

(3) 決算報告

収 入（円）		支 出（円）	
マスク＆マスクケース代	200,000	Tシャツ製作費	133,540
Tシャツ代	251,000	タオル製作費	134,596
タオル代	161,000	事務備品費（郵送費含む）	45,028
計(A)	612,000	計(B)	313,164
		収支差(A-B) 298,836円	

※マスク＆マスクケースはYMCA同盟が製作したため製作費は係っておりません

(4) 支援先

支援先	支援額（円）
全国YMCA CCP（障がいがある子どもたちのプログラム）支援	89,651
仙台YMCA国際地域協力募金へ拠出	209,185
合計	298,836

※今年度は新型コロナウイルスの影響で実施が出来なかったため、国際地域協力募金で一括して特別プログラム全ての支援金を出すことにしたので、支援先の詳細は国際地域協力募金の表を参照

Ⅲ. 実行委員会

委員長 多田 修（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ）

担当職員 櫛引修平

委員 佐藤 剛（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ） 佐竹辰太郎（仙台青葉城ワイズメンズクラブ）

土橋敬太 黒田敦 川田泰紀 堀越祥浩 長尾優里 安藤光沙 佐藤健吾 佐々木理英

高橋直子 門馬鮎美 新田麗羅 船木沙織 秋田優美 関川美紀 半澤明美 佐々木明香

森真紀 菊地美羽 大藤浩子 今野栄子 杉山弥生 高橋光子 尾形美咲 藤本朱子

岩渕友希 米森しおり 細越ゆり 藤田安希子 佐竹厚美 石川和恵 生亀麻美 腰丸佑

小室美咲 千葉新季 内海大聡 金谷三平 土田雅徳 伊藤靖隆 安部杏奈 清野俊輔

山崎遥香 松浦涼太 本郷由貴 尾木善宣

※高橋光子さんは仙台ワイズメンズクラブの委員も兼務

（順不同・敬称略）



I. 総 括

皆様の多大なるご支援により、第23回大会を無事に開催することができ、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い表彰式を中止、遠方からの参加をご遠慮いただくなど、例年とは異なる形での実施でしたが、65名の方々にご参加いただきました。当日は天候に恵まれ、素晴らしい環境の中で大会を終えることができました。運営はゴルフ場の方々の協力、チャリティゴルフ実行委員およびボランティアに支えられ、スムーズに進行されました。大会運営にあたり、多くの方々より協賛品のご提供とご協力を賜り、感謝申し上げます。表彰式を開催することは出来ませんでした、ホールアウト後に多くの方よりチャリティ基金を頂きました。「支援の必要な子どもたちを励ます」という大会の本意（趣旨）が参加者の方たちに浸透していることを実感いたしました。今後の大会を通し、様々な団体に幅広く支援ができるようになることを願います。



II. 仙台YMCA第23回チャリティゴルフ実施報告

- (1) 名 称 第23回仙台YMCAチャリティゴルフ
- (2) 実 施 日 2020年10月15日(木)
- (3) 場 所 泉国際ゴルフ倶楽部
- (4) 参 加 者 65名
- (5) 会 計 収入 443,651円 支出 71,255円 益金 372,396円
- (6) 後 援 仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ
- (7) 協 賛 泉国際ゴルフ倶楽部、さとう音楽事務所
- (8) 支援金使途先 ①2021ウォーターセイフティハンドブックを贈る資金
②全国ユースリーダー研修会参加費用助成
③仙台YMCA子ども支援基金

(9) 協 力 者

池上地久子	岡本由明	河合良紀	木村長門	菊地弘生
瀬谷優介	藤岡由紀	村井伸夫	山野高	吉田紘子
泉国際ゴルフ倶楽部		さとう音楽事務所		(有) 親愛社
村上法律事務所		ボディケアサロン HANDS ON		(株) 泉タクシー
(株) 岩手ホテルアンドリゾート		篝火の湯 緑水亭		(株) いしかわ
(株) アスリンク		イワタニセントラル(株)		(株) 建設新聞社
けやき会計事務所		(有) ユニバーサルライフ	集合郎	
Chubb 損害保険(株)		あいおいニッセイ同和損害保険(株)		
(株) 井上建築工房		アストモスリテイリング(株)	東北カンパニー	
(株) スイングアカデミー宮城		一般社団法人シャロームいしのまき		
(有) 新生ホンダ		(有) 佐々木保険事務所		
(株) 阿部和工務店		YMCA加茂保育園		
仙台ワイズメンズクラブ		仙台青葉城ワイズメンズクラブ		
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ				

順不同・敬称略

(10) 参 加 者

阿部紳一郎	石川祥和	内山岳彦	遠藤久治	大泉政之	大森美弘
小倉毅	小倉優子	柿崎年光	粕谷博史	片山加代子	金原信
金ヶ崎一人	河合良紀	河村政和	菊地弘生	木村要	木村長門
木村守	栗花茂雄	黒滝春夫	五木田秀樹	齋藤均	斉藤理恵子
佐々木修	佐々木一紀	佐々木智一	佐藤秀一	佐藤達也	佐藤博
さとう宗幸	澤克志貴	柴山光由	清水弘一	菅原純一	菅原貴博
鈴木陽子	瀬谷和夫	高橋佳生	武田倫治	武山東	多田昌広
田中修	田中武司	千葉智久	千葉久子	中井忠義	永峯良
西川弘晃	西村和彦	福士隼人	福島和州太郎	福田佑子	船山克也
堀越祥浩	本郷悠介	松崎仁彦	南澤一右	向館音吉	村井伸夫
百田皇士	山田まり子	山田裕一	若生譲	渡部紘一	敬称略

I. 総括

第 49 回仙台 YMCA クリスマスは、新型コロナウイルス禍の中にあって実施が危ぶまれたが、仙台 YMCA 国際ホテル製菓専門学校の留学生を対象を絞り、限定して行うこととした。委員会もハイブリッド形式で行われ、いつものような準備をすることはできなかったが、それぞれの施設でアイディアを練っていただいたり、新たな協力者を得たりなど、この状況の中でも様々な工夫や広がりを見ることができた。また、オンラインで当日の様子を配信し、新しい参加の形も試みることができた。

留学生に対して、ワイズメンズクラブからの食糧贈呈式も行われた。コロナにあって苦しい生活を強いられる中、たくさんの思いが留学生に届けられたこと、そして多くの知恵が集められクリスマスが中断せずに実施できたことに感謝したい。

II. 委員会の動き

① 委員会の開催

10 月 26 日、11 月 24 日、12 月 22 日 いずれもハイブリット

② 第 49 回仙台 YMCA クリスマスの実施

<実施日> 2020 年 12 月 4 日（金）16:00~17:30

<場 所> 仙台 YMCA 立町会館 4 F ホール

<参加者> 仙台 YMCA 国際ホテル製菓専門学校学生（留学生 24 名、日本人 27 名）

OM 宣教団 12 名、ワイズメンズクラブ 11 名 合計 74 名

<内 容>

第 1 部 クリスマス礼拝

OM 宣教団による寸劇と讃美

聖書 ルカによる福音書 2 章 8-14 節

ワイズメンズクラブによる留学生へのクリスマスプレゼント贈呈式

（協力・協賛）仙台ワイズメンズクラブ・メネット会、仙台青葉城ワイズメンズクラブ・メネット会、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ・メネット会、石巻広域ワイズメンズクラブ、常議員会 有志

第 2 部 交流会

・レクリエーション

・国際ホテル製菓専門学校 国際おもてなし科によるスピーチ

<収 支>

収入の部 なし

支出の部

区分	予算	決算
献金（OM 宣教団）	10,000	10,000
食材費（サンタパン他）	20,000	15,000
プログラム費	20,000	14,897
広報宣伝費	5,000	0
コロナ対策費・会場費	5,000	2,921
支出合計	60,000	42,818

Ⅲ. 実行委員会

委員長 川上直哉（石巻広域ワイズメンズクラブ）

担当職員 高橋麻美（専門学校）

委員 マンカーケン、フランシスカー、ジョアナシュッツ、ギョンジャキム、ヌリリー、カーワイラム、シューイーリー、スティーブンスミスドルフ、スミスドルフ黒田契子、小野光葉（OM 宣教団）、阿見孝弘、黒田ひろき（プレイズステーション）、田中京子 工藤正剛、今澤智代、田村成子（仙台ワイズメンズクラブ）、松本京子、多田純子、加藤真紀子（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ）、阿部百合香、阿部文哉、遠藤陽子、岡部亜矢子、加藤雄一、柿崎鮎、菊地咲百子、吉田健也、吉田駿人、吉田律、橋元直子、熊谷唯、栗田康慎、港駿也、高橋麻衣、高山雅子、黒田望、佐々木喜美恵、三浦美香、酒巻綾子、渋谷美羽、庄司里保奈、上田有子、神純子、菅原茂美、菅野徳子、星知穂、西田美帆、青木むつみ、谷川美和、猪狩美咲、田淵のゆり、渡辺裕子、畠腹梨奈、武田優里、武藤聡美、本多祥子、野崎千草、鈴木美香、鈴木夢留、齋藤晶子、高田愛理、高木理子（職員）



I. 総括

第49回仙台YMCA国際・地域協力募金運動は、目標金額 1,900,000 円を掲げ募金運動を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の為、活動が制限される中で十勝じゃがいも・かぼちゃ販売、グッズ販売、バザーなどを行いました。その結果、1,841,254 円の募金が寄せられました。仙台YMCAの各施設を利用されている皆様、仙台YMCAを支えてくださっている多くの会員の皆様、教会をはじめ関係団体の皆様、各施設での活動他多くの方々からのご協力とご支援によるものです。多くの方々にご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

委員会としての働きを一人でも多くの方にご理解いただき、国際地域協力募金で集められた募金が、苦しい生活を余儀なくされている方々への支援となれば幸いです。今後も引き続き、国際地域協力募金へのご支援とご協力をお願いします。

II. 委員会の働き

(1) 募金集計

区 分		昨年度実績	目標金額	今年度実績	達成率
施設・事業部	健康教育	409,785	320,000	334,896	104.66%
	専門学校	33,073	40,000	38,351	95.88%
	幼稚園	114,088	120,000	221,698	184.75%
	西中田保育園	108,343	90,000	96,849	107.61%
	南大野田保育園	125,991	90,000	117,679	130.75%
	加茂保育園	83,755	90,000	80,664	89.63%
	長町保育園	-	90,000	76,066	84.52%
	こどもセンター	76,007	70,000	40,008	57.15%
	旭ヶ丘児童館	10,998	20,000	15,092	75.46%
	富沢児童館	17,673	20,000	28,442	142.21%
	西山児童館	13,096	20,000	9,288	46.44%
	富ヶ丘児童クラブ	0	20,000	3,905	19.53%
	日吉台児童クラブ	10,201	20,000	1,970	9.85%
	あけの平児童クラブ	0	20,000	6,291	31.46%
会 員	仙台ワイズ	100,000	100,000	100,000	100.00%
	仙台青葉城ワイズ	90,800	30,000	30,000	100.00%
	仙台広瀬川ワイズ	40,000	40,000	40,000	100.00%
	石巻広域ワイズ	38,190	30,000	43,600	145.33%
	理事・常議員	21,000	50,000	35,000	70.00%
	維持会員	68,816	50,000	5,000	10.00%
	職員共済会	70,000	150,000	54,400	36.27%
	元職員	0	10,000	0	0.00%
協力者	教会	27,000	50,000	15,000	30.00%
	後援・協力者	10,000	50,000	22,000	44.00%
委員会	募金箱	84,805	10,000	17,417	174.17%
	街頭募金	316,042	0	0	-
	クリスマス献金	162,026	20,000	0	0.00%
	じゃがいも・かぼちゃ	176,423	180,000	137,472	76.37%
チャリティーラングズ販売		0	50,000	209,185	418.37%
ミニバザー		0	50,000	60,981	121.96%
合 計		2,208,112	1,900,000	1,841,254	96.91%

(2) 特別プログラム

区 分	内 容	日 程	金額 (円)
健康教育	物品販売 (みかん／梅干しなど) ミニバザー	1 2 月～	334,896
専門学校	パン・洋菓子販売	1 2 月～	38,351
幼稚園	キャンドル販売、お下がりバザー等	1 1 月～	221,698
西中田保育園	パン、海産物、手作りグッズ販売	4 月～	44,481
南大野田保育園	グッズ、お菓子、パン販売	7 月～	58,829
加茂保育園	グッズ販売	1 2 月～	80,664
長町保育園	お弁当、パン販売、リンパマッサージ等	1 2 月～	76,066
こどもセンター	米沢ラーメン販売等	1 2 月～	40,008
旭ヶ丘児童館	ミニバザー、募金箱設置等	1 2 月～	15,092
富沢児童館	ミニバザー、募金等	1 1 月～	28,442
西山児童館	グッズ販売、募金等	3 月	9,288
富ヶ丘児童クラブ	募金	2 月	3,905
日吉台児童クラブ	募金	2 月	1,970
あけの平児童クラブ	募金	1 0 月	6,291
委員会	募金箱	通年	17,417
	じゃがいも・かぼちゃ販売	1 0 月～	137,472
チャリティーラングッズ販売	Tシャツ、タオル、マスク販売	1 月	209,185
ミニバザー	コースター販売、フリーマーケット等	1 1 月～	60,981
合 計			1,385,036

(3) 支援先使途先計画

支援先および使途	金額
①タイ農村ワークキャンプ支援	0 円
②議政府 Y M C A 交流基金支援	0 円
③日本 Y M C A 国際協力募金支援	500,000 円
④仙台 Y M C A 子ども支援基金支援	300,000 円
⑤東日本大震災支援	29,834 円
⑥パヤオセンター支援	400,000 円
⑧リーダー育成費	200,000 円
⑪ Y M C A フリップクラブ	100,000 円
⑫ Y M C A コミュニティスクール	100,000 円
⑬放課後等デイサービス Y M C A みらい	100,000 円
⑭放課後等デイサービス Y M C A きぼう	100,000 円
⑮募金事務経費	11,420 円
合 計	1,841,254 円

学校法人仙台YMCA学園

認定こども園 仙台YMCA幼稚園

2020年度は新型コロナウイルス感染症対策として、登園を自粛するところから始まった。登園日の延期、更には入園式も延期し、本格的に保育が始まったのは6月1日であった。その間の子どもたちの育ちを止めることがないように、様々な教材を自宅に郵送し、リモート機能を使いながらクラスごとにホームルームを開催した。また、コロナ禍にあっても職場を休めない保護者の方々のお子さんへの保育は継続して実施した。5月には、子どもたちの外遊びの機会を失わないように、登園を自粛している園児は西公園を集合場所とし、休園中に外遊び保育も実施することができた。

6月から登園を開始してからは、特にもちつきや食べよう会など食事をする行事は中止することもあったが、他プログラムはできるだけ形を変えて例年通り実施することができた。

■園児数

年 齢	クラス名	1号認定	2号認定	合 計
満3歳児	も も	12	0	12
3歳児	い ち ご	9	19	28
4歳児	ひまわり	13	21	34
5歳児	ゆ り	15	18	33
合 計		49	58	107

※1号認定 満3歳児以上で教育保育標準時間（主に9時～13時30分）を利用する児

※2号認定 満3歳児以上で保育の必要な事由に該当し、保育時間（主に7時30分～18時30分）を利用する園児



■年間主要行事

プログラム名	実施日	参加人数	プログラム名	実施日	参加人数
登園開始	6月1日	96	入園願書受付	11月1日	27
花の日礼拝	6月15日	96	年長組保育参観	11月6日	30
年中年長着衣水泳	6月23日	68	親子遠足	11月7日	200
歯科検診	6月25日	96	収穫感謝礼拝	11月9日	102
入園式	6月27日	90	年少組プール参観	11月11日	56
年長組お泊り保育	7月18日～19日	32	年中長組クリスマス礼拝	12月12日	130
終業礼拝	7月31日	90	年少組クリスマス礼拝	12月14日	80
始業礼拝	8月20日	96	終業礼拝	12月23日	100
保育参観	9月14日～17日	98	始業礼拝	1月7日	101
入園願書配布開始	10月1日	30	年長組雪遊び	1月18日	33
運動会	10月3日	350	お楽しみ会	2月19日	107
年中年長園外保育動物園	10月15日	66	年長組親子会	2月27日	70
入園体験説明会	10月17日	19組	卒園式	3月13日	130
年長芋ほり遠足	10月21日	33	終業礼拝	3月19日	65
年少組野草園	10月29日	19組			

■未就園児プログラム

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
地域開放講座「ポケット」	7/16 9/17 10/22 11/19 12/10 1/21 2/25 3/18	幼稚園職員	延べ 49 組親子
子育てセミナー 「親子運動遊び」	10 月 19 日	佐久間 渉	5 組親子
子育てセミナー 「リトミック」	11 月 30 日	柴田珠希	4 組親子

■PTA 活動

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
P T A 役員会	7/6 9/7 1/25 2/1	P T A 役員	毎回 12 名

※新型コロナウイルス感染防止の為、PTA 主催のプログラムは未実施

※各クラス T シャツを作成した

新型コロナウイルスの影響で、登園できずにいた子どもたち。早く皆に会いたい、早く幼稚園に通いたい、そんな子どもたちの気持ちを受け止め、保護者の方が歌を作ってくれました
一部抜粋させていただきます

「こころのて つないで」

1、いきたいな あいたいな あのぼしよで あのひとと
あそびたい わらいたい ただいっしょにいたいだけ

さくらのき 「おはよう」と まいにちくぐった あのもんも
そのさきに いつもある あたたかい ぼくらのいばしょ



げたばこや きょうしつや えんていや かだんのはなも
おぼえてる おぼえてる せんせいの てのぬくもりも



いつかまた いつかまた かならずあえるから
いまきみと みえないてを つないですごしましょ
みえないこころのて つないで

2020 年度は新型コロナウイルスに振り回された一年だった。2020 年 3 月ごろから猛威を振りまいた新型コロナウイルスの影響により、入学式やオリエンテーションが中止となり、授業も 1 ヶ月遅れてのスタートとなった。昨年度秋ごろから導入を検討していたリモートによる授業の準備期間があったおかげで、講師の授業準備やPCなどの機材導入はスムーズに行うことができた。新型コロナウイルスに罹患した学生は 1 名にとどまり、濃厚接触者も陰性の判定が出され、学校内での拡散が防げたことは不幸中の幸いである。不安の中で授業を受け、また授業をするということがあったが、予定の授業時間数はすべて実施することができた。しかし、インターンシップは、ホテルの受け入れが難しいことからほとんど実施することができず、体験の機会を作ることができなかったことが悔やまれる。



コロナ禍にあって就職活動にも制限があったり、イベントがほとんど中止になったりと本当に苦労した 1 年であったが、学生も講師もお互いに支え合いながら運営ができたことが感謝である。

■学生数

				人数	19 年度	差
昼間課程	ホテル科	1 年生	男	4	5	-1
			女	9	7	2
		2 年生	男	5	5	0
			女	7	9	-2
	国際おもてなし科	1 年生	男	7	7	0
			女	6	5	1
		2 年生	男	7	1	6
			女	4	8	-4
	ホテルパティシエ科	1 年生	男	0	0	0
			女	2	3	-1
		2 年生	男	0	0	0
			女	3	2	1
通信課程	製菓衛生師科		男	0	2	-2
			女	7	12	-5
土曜課程	洋菓子・製パン科		男	0	0	0
			女	3	0	3
合計		1 年生		28	27	1
		2 年生		26	25	1
		全日	男	23	18	5
		全日	女	31	34	-3
		全体	男	23	20	3
		全体	女	41	46	-5
			合計	64	66	-2

■学事・入学試験・協力派遣・特別プログラム・講師会

1. 学事

実施日	プログラム名	場 所	参加数
4月25日～5月6日	休校（新型コロナウイルス対応）		
5月7日	オリエンテーション	オンライン	28
5月11日～12日	オリエンテーション	仙台 YMCA	28
8月3日～4日	リーダートレーニングキャンプ	花山少年自然の家	12
10月3日	実用英語検定試験	仙台 YMCA	20
10月15日	和食テーブルマナー	なだ万	24
10月16日	製菓衛生師国家試験	東京エレクトロンホール宮城	3
10月25日	観光英語検定試験	仙台 YMCA	11
10月26日	HRS 検定 実技試験	ホテルメルパルク仙台	12
11月14日	秘書検定	仙台 YMCA	13
11月26日	ホテルビジネス実務検定	仙台 YMCA	12
12月4日	仙台 YMCA クリスマス	トークネットホール仙台	74
1月23日	英語検定試験	仙台 YMCA	12
2月6日	秘書検定	仙台 YMCA	10
2月13日	卒業制作発表会	仙台 YMCA	55
2月16日	YM 検定試験（2年生）	仙台 YMCA	12
2月17日	YM 検定試験（1年生）	仙台 YMCA	13
2月20日	入学試験	仙台 YMCA	1
2月21日	簿記検定試験	仙台大原簿記情報公務員専門学校	10
3月6日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
3月6日	ホテルビジネス実務検定試験	仙台 YMCA	10
3月11日	卒業式	仙台 YMCA	55
3月11日	卒業を祝う会	ホテルメトロポリタン仙台	35

2. 入学試験

実施日	4/8	4/24	7/25	8/29	10/3	10/10	10/17	10/31	12/5	1/23	3/13	3/27
参加者数	1	1	6	7	10	2	5	6	3	3	1	1
種類	一般	リモート	AO	AO	AO	一般	一般	AO 一般	一般	一般	一般	一般

3. 対外協力

実施日	プログラム名	場 所	参加数
9月25日	仙台市立八軒中学校職場訪問	仙台 YMCA	5
10月20日	東北生活文化大学高校模擬授業	東北生活文化大学高校	67
11月24日	東北生活文化大学高校模擬授業	東北生活文化大学高校	67
12月10日	東北生活文化大学高校模擬授業	東北生活文化大学高校	62
12月20日	食育プログラム	チェリーパークホテル	30

4. 特別プログラム・講師会

実施日	プログラム名	場 所	参加数
4 月 7 日	講師ハングアウトテスト	オンライン	18
4 月 20 日	校長先生と話そう	オンライン	2
4 月 22 日	校長先生と話そう	オンライン	2
9 月 7 日	講師会・研修会	仙台 YMCA	22
12 月 8 日	メモリアルエクスカッション	大川小学校他	26
3 月 1 日	講師会・卒業判定会議	仙台 YMCA	15

■募集プログラム

1. 会場ガイダンス

実施日	プログラム名	場 所	参加数
7 月 7 日	ライセンスアカデミーガイダンス	いわて県民情報交流センターアイーナ	0
7 月 8 日	ライセンスアカデミーガイダンス	秋田市民交流プラザアルヴェ	1
7 月 14 日	ライセンスアカデミーガイダンス	八戸グランドホテル	3
9 月 10 日	ライセンスアカデミーガイダンス	仙台国際センター	3
10 月 14 日	宮専各主催大崎会場ガイダンス	グランド平成	1
10 月 28 日	宮専各会場仙台ガイダンス	ハーネル仙台	1
11 月 5 日	宮専各主催仙南会場ガイダンス	ララ・さくら	2
11 月 25 日	宮専各主催気仙沼会場ガイダンス	ゲストハウスアーバン	3
3 月 18 日	ライセンスアカデミーガイダンス	名取市文化会館	1

2. オープンキャンパス・個別相談

実施日	プログラム名	場 所	参加数
5 月 2 日	オンライン学校説明会	オンライン	2
5 月 16 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
6 月 13 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	7
6 月 20 日	オンラインオープンキャンパス	仙台 YMCA	1
7 月 4 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	9
7 月 11 日	オンラインオープンキャンパス	仙台 YMCA	1
7 月 11 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	6
7 月 18 日	オンラインオープンキャンパス	仙台 YMCA	1
7 月 18 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	13
7 月 22 日	オンライン個別相談	オンライン	1
8 月 1 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	12
8 月 8 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	7
8 月 22 日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
9 月 2 日	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	34
9 月 5 日	オンラインオープンキャンパス	仙台 YMCA	1

9月5日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	6
9月12日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
9月13日	オンライン個別相談	仙台 YMCA	1
9月19日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
10月17日	ケーキを作ろう	仙台 YMCA	0
10月24日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
10月31日	英語で話そう	仙台 YMCA	0
11月7日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
12月12日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
1月6日	オンライン個別相談	仙台 YMCA	1
1月9日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
1月30日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
3月20日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0

■就職内定状況

The Okura Tokyo (赤間 優)、株式会社ミリアルリゾートホテルズ (土井雄斗)、株式会社パンセ (橋本萌枝)、日本料理なだ万 (鴻巣恵)、仙台ロイヤルパークホテル (シェリック ニメシソ)、有限会社カステッロ (櫻井ひより)、仙台ロイヤルパークホテル (丹野もえみ)、株式会社和田商 (草刈優奈)、株式会社オストレア (四栗美咲)、株式会社富士屋ホテル (大竹真希)、秋保ホテルクレセント (ダミットリ フェルナンド)、株式会社 EVERBREW (畠山陸)、株式会社フォレストフーディング (尾形研亮)、瀧波 (伊藤結)



健康教育事業



2020年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため緊急事態宣言が発令され、4月8日から5月31日まで仙台市内小学校が臨時休校の措置が取られた。これに伴い幼少プログラム全てが同様に5月31日まで停止とした。このような中、YMCAが運営する市内児童館及び富谷3児童クラブは児童を早朝から受け入れる事になったことから、健康教育部のスタッフを派遣した。また、期間中市内公園等にも使用規制等が掛かった事によりこどもたちの遊び場が無くなった。こどもたちの健康を優先し、5月16日、23日、30日の土曜日を、幼少会員並びに保護者の方々にプールの無料開放を実施した。また、小学校の臨時休校に伴い、夏休み、冬休みが大幅に短縮され、プログラムの見直しを行った。加えて例年近隣の片平、立町、東二番丁小学校等から子ども会のレクリエーション指導、ドッチボール大会運営、学年行事指導の依頼があるが今年度は新型コロナウイルス

感染防止の為全て中止になった。

毎年6月から全国のYMCAの協働事業として行われる水上安全キャンペーンも、新型コロナウイルスの影響で「ウォーターセイフティハンドブック」及び「ポスター」の作成ができなかった為、各YMCAが創意工夫しての展開となり、ジュニアクラブではオリジナル紙芝居の作成とYouTubeで配信した。幼少レギュラークラスは、6月1日からスタートしたが特に幼少水泳は新型コロナウイルスの影響が大きく、幼少水泳が昨年度に比べ若干ではあるが減少したが、ユーススポーツが増加に転じた。季節活動プログラムは例年、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会の後援をいただき市内小学校に配布していたが今年度はコロナ過の為見送った。市内小学校の夏季休業が11日間、冬季休業期間が12日間と短縮されたことから、大幅な見直しを行い実施した。冬季スキーキャンプは例年通り蔵王スキー場、安比高原スキー場での実施となった。双方のスキー場では最大限の感染防止対策で実施、蔵王キャンプは宿舎のZAOドッコ沼はYMCAの貸切としてもらった。青年成人プログラムも4月25日から5月10日まで自粛要請業種になった為事業を停止した。これに伴い事業運営は大きな痛手を負った。このようなコロナ過の中でも大勢のボランティアリーダーが幼少年プログラムに熱心に参加いただいたことに心より感謝したい。

■幼少年プログラム

1. 年間プログラム

(1) 体育

区分	学年	I期会員数 (7月)	II期会員数 (11月)	III期会員数 (3月)	活動日
水泳	幼児	129名	181名	188名	月～土
	小学生・中学生	454名	471名	453名	月～土
	小計	588名	652名	641名	—
サッカー	幼児(8クラブ)	32名	49名	53名	月～土
	小学生(7クラブ)	215名	208名	213名	月～土
	サッカークラブジュニア	36名	37名	40名	土、日
	サッカークラブジュニアユース	45名	28名	26名	水、金、土、日
	小計	328名	322名	332名	—
体操	幼児(4クラス)	20名	28名	32名	水・金
	小学生(2クラス)	15名	17名	17名	木
	小計	35名	45名	49名	—
参加者合計		951名	1019名	1022名	—

(2) 野外活動（アドベンチャー）

ク ラ ス（対象）	3 月末会員数
アドベンチャーキッズ（年少～年長）	17 名
アドベンチャージュニア（小学 1 年～ 4 年）	28 名
アドベンチャークラブ（小学 5 年～中学 3 年生）	11 名
参加者合計	56 名

<月例活動>

クラス	内 容	実施日	場 所	参加者数	リ ー ダ 一 数	延数
キッズ	トレッキング	6/7	山元町深山	4 名	2 名	6 名
	島探検他	7/5	塩竈市桂島	15 名	4 名	19 名
	沢活動、テント張り	8/23	るぽぼの森	12 名	3 名	15 名
	浜辺の活動	9/13	多賀城緑地公園、菖蒲田浜海水浴場	13 名	4 名	17 名
	アスレチック	10/4	県民の森	17 名	4 名	21 名
	トレッキング他	11/1	太白山、縄文の森広場	16 名	5 名	21 名
	野外炊飯他	12/6	秋保木の家	16 名	4 名	20 名
	雪遊び	1/17	みやぎ蔵王白石スキー場	15 名	3 名	18 名
	街探検	2/14	立町、一番町他	6 名	3 名	9 名
	火おこし	3/7	牛越緑地公園	13 名	4 名	17 名
ジュニア	ウォークラリー	6/28	台原森林公園	20 名	8 名	28 名
	グループワーク	7/12	大亀山森林公園	23 名	9 名	32 名
	1 泊キャンプ	8/29～30	丸森町不動尊公園キャンプ場	14 名	5 名	19 名
	ウォークラリー、野外炊飯	9/13	YMCA 立町会館付近	17 名	6 名	23 名
	野外炊飯	10/4	秋保二口キャンプ場	22 名	9 名	31 名
	登山、トレッキング	11/1	泉ヶ岳	20 名	12 名	32 名
	クラフト	12/6	みちのく湖畔公園	21 名	10 名	31 名
	スキー、雪遊び	1/24	オニコウベスキー場	20 名	8 名	28 名
	恵方巻など	2/21	立町会館付近	24 名	10 名	34 名
	1 泊キャンプ、修了式	3/6～7	南三陸町平成の森	14 名	6 名	20 名
クラブ	ウォークラリー	6/28	台原森林公園	7 名	0 名	7 名
	グループワーク	7/12	大亀山森林公園	5 名	0 名	5 名
	1 泊キャンプ	8/29～30	丸森町不動尊公園キャンプ場	2 名	0 名	2 名
	ウォークラリー、野外炊飯	9/13	YMCA 立町会館付近	6 名	0 名	6 名
	野外炊飯	10/4	秋保二口キャンプ場	8 名	0 名	8 名
	登山、トレッキング	11/1	泉ヶ岳	5 名	0 名	5 名
	クラフト	12/6	みちのく湖畔公園	6 名	0 名	6 名
	スキー、雪遊び	1/24	オニコウベスキー場	6 名	0 名	6 名
	恵方巻など	2/21	立町会館付近	6 名	0 名	6 名
	1 泊キャンプ、修了式	3/6～7	南三陸町平成の森	3 名	0 名	3 名
	合 計			376 名	119 名	495 名

2. 季節プログラム

(1) 短期講習会

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
春季集中水泳2期	4/1～4/5	YMCA温水プール	117名	13名	130名
春季幼児フェスティバル	4/1～4/5	YMCA温水プール	6名	5名	11名
春季運動クラブ	4/1～5	YMCAホール	29名	4名	33名
夏季集中水泳1期	8/8～12	YMCA温水プール	208名	18名	226名
夏季集中水泳2期	8/14～8/18	YMCA温水プール	121名	13名	134名
夏季幼児フェスティバル	8/8～12	YMCA温水プール	21名	17名	38名
夏季運動クラブ	8/14～18	YMCAホール	19名	5名	24名
冬季集中水泳1期	12/25～29	YMCA温水プール	180名	16名	196名
冬季集中水泳2期	1/5～9	YMCA温水プール	36名	8名	44名
冬季幼児フェスティバル	12/25～29	YMCA温水プール	16名	12名	28名
春季集中水泳1期	3/25～29	YMCA温水プール	142名	16名	158名
合 計			895名	127名	1022名

(2) キャンプ

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
幼児森の子	8/10～11	花山自然の家	15名	4名	19名
サッカーきっず	8/16～17	田尻町	9名	2名	11名
花山自然キャンプ	8/8～10	花山自然の家	27名	7名	34名
サッカーキャンプ	8/16～18	田尻町	26名	4名	30名
秋保二口キャンプ	8/12～13	秋保二口キャンプ場	24名	5名	29名
春季サッカー合宿	3/31～4/1	田尻町	30名	4名	34名
合 計			131名	26名	157名

(3) スキー

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
パラダイススキー	4/2～4	山形蔵王スキー場	23名	6名	29名
雪遊び	12/21～22	山形蔵王スキー場	16名	6名	22名
ジュニアスキー	12/27～29	山形蔵王スキー場	43名	11名	54名
ダイナミックスキー	12/26～29	安比高原スキー場	34名	8名	42名
ニューイヤースキー	1/9～11	山形蔵王スキー場	27名	7名	34名
エンジョイスキー	1/10～11	山形蔵王スキー場	27名	8名	35名
デイスキー2	1/31	最少遂行人数に達しなかったため中止			
デイスキー3	2/7	オニコウベスキー場	8名	4名	12名
デイスキー4	2/14	最少遂行人数に達しなかったため中止			
デイスキー5	2/28	最少遂行人数に達しなかったため中止			
デイスキー6	2/23	オニコウベスキー場	26名	6名	32名
パノラマスキー	3/25～27	山形蔵王スキー場	18名	5名	23名
ダイナミックスキー	3/25～28	安比高原スキー場	37名	7名	44名
スマイルスキー	3/29～30	山形蔵王スキー場	9名	4名	13名
合 計			241名	40名	281名

3. 特別プログラム

プログラム		実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
野外活動	幼少わくわくDAY秋	10/25	山形県西蔵王公園	69名	17名	86名
サッカー	サッカーフェスティバル		中止			
	サッカー交流会	11/23	モリリン加瀬沼公園	170名	14名	184名
	フットサル大会	3/20	グリーンピア岩沼	63名	9名	72名
	ジュニアユース安比遠征	5/3～5	安比高原	中止		
	ジュニアユース安比遠征	8/10～12	安比高原	25名	1名	26名
	全国YMCAサッカー大会	8/20～22	静岡県裾野市	中止		
	ジュニアユース栃木遠征	1/9～11	栃木県大田原市	20名	2名	22名
	東日本サッカー大会	3/26～28	茨城県鹿嶋市	中止		
水泳	無料開放	5/16	YMCAプール	89名	14名	103名
		5/23	YMCAプール	76名	13名	89名
		5/30	YMCAプール	82名	14名	96名
		3/21	YMCAプール	81名	13名	94名
		3/23	YMCAプール	62名	11名	73名
	水泳記録会	9/22	YMCAプール	26名	9名	35名
合 計				763名	117名	880名

■特別活動（フリッパークラブ）

プログラム	実施日	場所	参加者数	リーダー数	延数
遠足		中止			
おひさまキャンプ		中止			
川遊び	8/23	オーエンス泉岳自然ふれあい館	6名	7名	13名
芋煮会	11/15	山形県西蔵王公園	9名	14名	23名
雪遊び	2/7	白石スキー場	7名	10名	17名

■青年成人プログラム

1. 年間活動

ク ラ ス	会員数	活動日
フィットネスメンバーズ	98名	月～土
レッスンスイミング	25名	火・水・土
参加者合計	123名	—

2. 特別プログラム

プログラム	実施日	場 所	参加者数
花見	4/7	立町会館	5名
トレッキング	6/21	栗駒山	5名
トレッキング	10/18	不忘山	6名
合 計			16名

3. 講習会

(1) 健脳・健骨体操

月曜日（8回・13回・9回コース3期間）

参加者数 月曜日：平均3名

金曜日（7回・15回・9回コース3期間）

金曜日：平均3名

(2) ヨガ講習会（火曜日）

（全47回）参加者平均8名

(3) ストレッチヨガ（金曜日）

（全48回）参加者平均8名

■指導者（ボランティアリーダートレーニング）養成

【基礎科目】

- ①YMC A理解 7/6 9/8 10/22 11/16
2/3 参加者数 21名
- ②リーダーの役割 7/6 9/8 10/22 11/16
2/3 参加者数 23名
- ③コミュニケーション 7/8 9/14 10/19
11/18 2/8 参加者数 18名
- ④対象理解 7/10 9/10 10/28 11/20
2/5 参加者数 20名
- ⑤グループワーク 10/30 2/12 参加者数 3名
- ⑥応急救急法 8/1 参加者数 9名

【プログラム別科目】

- ①サッカー実技トレーニング 11/7 11/21
参加者数 16名
- ②水泳実技トレーニング 11/18 11/20 11/25
11/27 参加者数 13名
- ③キャンプ実技トレーニング 8/2 参加者数 2名
- ④キャンプ実技トレーニング 8/3-4 参加者数 12名
- ⑤スキー座学トレーニング 12/9・14 参加者数 9名
- ⑥スキーリーダートレーニング 12/19-20 参加者数 29名

■地域協力プログラム

1. 2020年度はコロナ禍のため実施なし

2. インターンシップ受入れ

- (1) 仙台リポート&スポーツ専門学校 11/5～12/12 1名
(全80時間 19日間)



3. YMC A水の安全キャンペーン 6/1～7/31

①ウォーターセイフティーハンドブック配布

②YMC A水の安全ポスター配布

※上記①②はコロナウイルス感染防止の為に中止

③夏季水の安全講習会及び着衣泳

講習会 6/17～6/22

着衣泳 幼稚園 6/23

西中田保育園 7/2

南大野田保育園 7/16

加茂保育園 8/6



生涯教育事業部

新型コロナウイルスの影響が特に季節プログラムで大きく、中止せざるを得ないプログラムが多く見られた。語学クラスでは、幼児の「ぷりーず」クラスが人気になり定員に達することができた。



■プログラム報告

1. 通常クラス

	クラス	2020 年度			2019 年度			2018 年度		
		7 月	12 月	3 月	7 月	12 月	3 月	7 月	12 月	3 月
文化	ピアノ	66	74	72	80	75	72	94	92	90
	油絵	5	5	5	5	4	5	5	5	5
	文化小計	71	79	77	85	79	77	99	97	95
語学	ぷりーず	3	5	1	1	3	1	3	3	4
	ビーフレンズ	13	19	18	16	16	18	25	19	17
	語学小計	16	24	19	17	19	19	28	22	21
	合計	87	103	96	102	94	96	127	119	116

2. 季節プログラム

	プログラム名	期間	場所	参加人数
夏季	親子クッキング	7 月 19 日	仙台 YMCA	9
冬季	親子クッキング	12 月 13 日	仙台 YMCA	7
	きつず英会話	12 月 20 日	仙台 YMCA	3
	油絵教室	12 月 26 日～28 日	仙台 YMCA	8
	お書初め	1 月 5 日	仙台 YMCA	4
春季	親子クッキング	3 月 7 日	仙台 YMCA	3
	きつずクッキング	3 月 14 日	仙台 YMCA	9

社会福祉法人仙台YMCA福祉会

YMCA西中田保育園

2020年度、西中田保育園は、新型コロナウイルス感染症の中、職員間の話し合いの時間を多く持ち、行事、日常の保育など一つ一つを見直し、考察し、日常的な職員の連携を大切に「子どもにとって何が最善の利益なのか」を考え、祈り続けた一年でした。

コロナ禍による緊張と制約の中、子どもたちがのびのびと笑顔で過ごせるように、少人数・短時間での活動や行事を工夫しました。表情の見えにくいマスクをしている中で発達を促す言葉をかけ、可能な限り戸外で活動し、室内の丁寧な掃除と換気、さらにほっとできる環境、季節の花を植えてきました。

また、保護者の相談件数は日々増していきました。精神的に追い詰められた保護者自身のこと、家族のこと、子どもの発達のことなど、その都度時間を取り相談に応じました。時には難しい事例もあり、保護者理解研修、メンタルヘルス研修を実施し、児童相談所など専門家と連携を図りながら、保護者と共通理解を図る時間を多く要することがありました。

職員34名、園児100名の毎日の園生活に於いて、2020年度は大きな試練がありましたが、いつも神さまからの助けが与えられ、園内、YMCAの連携によるチームワーク、園外の専門家など多くの方々に支えられながら、「Yで良かったね」と感謝しながら過ごした一年となりました。

■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	3	6	9
1歳児	7	8	15
2歳児	12	6	18
3歳児	4	16	20
4歳児	13	6	19
5歳児	9	10	19
合計	48	52	100

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月	2回～3回
保育士体験会	毎月	2回
運動遊び	年間	11回
わらべうた	年間	10回
幼児礼拝	毎週	1回
消防避難訓練	毎月	1回
		(年次1回総合避難訓練)
職員礼拝	毎月	1回
職員会議	毎月	1回

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」	毎月	1回
------------	----	----



保育園のウッドデッキで休憩（0歳児）



花の日礼拝にて（0歳児）

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月 1日	動物と遊ぼう会①	11月24日
入園式	4月 3日	動物と遊ぼう会②	11月25日
イースター礼拝	4月13日	第2アドベント礼拝	11月29日
花の日礼拝	6月16日	第3アドベント礼拝	12月 7日
歯科検診	6月25日	クリスマス写真撮影	12月 8日
5歳児着衣泳	7月 2日	クリスマス礼拝	12月12日
内科健診	7月 9日	クリスマス会食会	12月25日
すまいるファミリーデー	7月10日	0歳児懇談会	1月20日
5歳児デイキャンプ	8月28日	4歳児懇談会	1月22日
5歳児キャンプ報告会	10月 9日	1歳児懇談会	1月29日
4・5歳児遠足①	10月13日	3歳児懇談会	2月 2日
4・5歳児遠足②	10月16日	2歳児懇談会	2月 5日
総合避難訓練	10月30日	5歳児そりすべり	2月26日
第1アドベント礼拝	11月16日	第22回卒園式	3月13日
内科健診	11月17日	卒園礼拝・お別れ会	3月25日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
聖和学園短期大学	7月27日～ 8月 5日	1人	保育実習ⅠⅡ
尚綱学院大学	8月17日～ 8月28日	5人	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	9月18日～ 9月28日	1人	保育実習ⅠⅡ
尚綱学院大学	10月 5日～10月17日	2人	保育実習Ⅱ
仙台白百合女子大学	12月14日～12月25日	1人	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	2月18日～ 2月19日	3人	観察実習

■ボランティア受け入れ

実習生の事前ボランティア、土曜日のボランティアを数日受け入れた。

学生1名、社会人3名、延べ18日



園庭の畑ですいかの収穫 5歳児



園庭でクリスマスページェント 3歳児

YMCA南大野田保育園

2020年度はコロナ禍という現実を前に、どの場面でも感染予防を念頭に保育しなければならない一年でした。そのような状況下だからこそ、子どもたちのために何を大切に、何が必要なのかを職員と共に都度、検討を重ねました。

園外に出かけることが難しくなったため、園庭遊びがより魅力的なものになるよう、花や野菜をいつも以上にたくさん植えました。緑が増えたおかげで、つばめやムクドリなどの鳥が遊びに来るようになり子どもたちは鳥の観察をすることに夢中でした。また、切り株のベンチや木製テーブルを用意し、戸外でゆったりできるスペースを作るなど多様な遊び場を作ることで、自然に遊びが分散しソーシャルディスタンスが保てるような工夫もしました。

開園から19年となり、雨漏りや設備の故障なども増えています。修繕計画をしっかりと立て継続的な施設整備を行い、子ども、保護者、そして職員がいきいきと過ごせる場所になるよう努めてまいります。

■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	6	3	9
1歳児	7	11	18
2歳児	10	12	22
3歳児	9	15	24
4歳児	13	12	25
5歳児	9	12	21
合計	54	65	119

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月 1回
運動遊び	年間 8回
わらべうた	年間 10回
幼児礼拝	毎週 1回
消防避難訓練	毎月 1回
	(年次 1回総合避難訓練)



よもぎ茶を飲みながら聖書を開く子どもたち（5歳児）

職員礼拝 年間 11回

職員会議 年間 11回

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」 毎月 1回



園庭でたくさん人参がとれました（3歳児）



外でのお絵描き、おしゃべり楽しいね（4歳児）

(3) 年間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月 1日	第1アドベント礼拝	11月17日
入園式	4月 3日	第2アドベント礼拝	11月24日
イースター礼拝	4月13日	内科健診	11月25日
花の日礼拝	6月16日	第3アドベント礼拝	12月 1日
歯科健診	7月 9日	クリスマス礼拝	12月12日
わいわいあそぼうデー	7月10日	1歳児懇談会	1月15日
5歳児着衣泳	7月16日	0歳児懇談会	1月21日
内科健診	7月29日	2歳児懇談会	1月22日
5歳児お泊り会	8月28日～29日	4歳児懇談会	1月28日
5歳児お泊り会報告会	9月10日	3歳児懇談会	2月 2日
総合避難訓練	10月28日	5歳児雪遊び	2月 9日
文化庁主催「ジャグリング」	10月30日	交通安全教室	2月19日
収穫感謝礼拝	11月 5日	第18回卒園式	3月12日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
いずみ高等支援学校	9月 2日～ 9月15日	1人	現場実習
仙台白百合女子大学	9月 7日～ 9月 8日	5人	観察実習
仙台白百合女子大学	9月14日～ 9月18日	1人	栄養士臨地実習
仙台幼児保育専門学校	10月 5日～10月16日	1人	保育実習Ⅱ
仙台大学	10月12日～10月23日	2人	保育実習Ⅰ
仙台白百合女子大学	2月 1日～ 2月 4日	8人	観察実習
聖和学園短期大学	2月16日～ 2月17日	6人	観察実習

■ボランティア受け入れ

なし。



ハロウィンのお店屋さん（3歳児）



雨の日も外で遊ぼう！（5歳児）

YMCA加茂保育園

子どもたちにとって安心安全な保育園であるために試行錯誤した一年でありました。

新型コロナウイルスの姿は見え、ふれ合い（密）を大事にしてきた保育者たちは、このような事態でも子どもたちの心と体の成長を守り促すことを大切にまいりました。コロナ禍だからこそ改めて気づいたものがたくさんあり、それがYMCAにいつもあるものだと感じました。

「つながる・みつかる・よくなっていく」ことを大切に、神さまのもと子どもたちも、そしてYMCAに連なる皆さんと、また職員と共に過ごした日々でした。地域の方々との交流は、通常の間わりは行事の中止などありましたが、加茂地域の手芸クラブ様にタオル人形の洋服を作っていただくなど小さな関りは多く、心温かな交流を続けております。

施設整備は、開園時より使用していたエアコンを全て更新し、エネルギーをLPガスから電力に移行し経年劣化の解決と通常運営経費の削減を図ることができました。今後も施設の維持と地域の拠点化に向け計画的に行ってまいります。

■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	4	5	9
1歳児	4	11	15
2歳児	7	10	17
3歳児	8	11	19
4歳児	12	5	17
5歳児	13	7	20
合 計	48	49	97

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月 1回
幼児運動遊び	年間 10回
幼児礼拝	毎月 2回
わらべうた	年間 6回
消防避難訓練	毎月 1回 (年次 1回総合避難訓練)
職員礼拝	年間 5回
職員会議	毎月 1回

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」	毎月 1回
------------	-------



いただいた服を人形に着せる（2歳児）



夏フェスティバルでの焼きそば作り（5歳児）

プールが出来ず夏の遊びを満喫（1・2歳児）



(3) 年間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月 1日	クリスマス礼拝	12月18日
入園式	4月 3日	クリスマス祝会	12月24日
イースター礼拝	4月22日	餅つき会	1月 8日
内科健診	7月16日	2歳児懇談会	1月12日
花の日礼拝	6月 3日		1月14日
0歳児懇談会	6月26日	5歳児懇談会	1月18日
	7月 2日		1月20日
	8月26日	4歳児懇談会	1月21日
ワイワイ夏フェスティバル	7月22日		1月22日
歯科健診	7月29日	1歳児懇談会	1月25日
5歳児着衣水泳	8月 6日		1月28日
5歳児キャンプ	8月28日～29日	3歳児懇談会	1月29日
2歳児懇談会	10月13日		2月 1日
	10月15日	豆まき会	2月 2日
収穫感謝礼拝	11月 6日	0歳児懇談会	2月 4日
幼児部わくわくふれあいあそび	11月 9日	5歳児雪遊び	2月12日
	11月11日	ひなまつり	3月 3日
	11月13日	第16回卒園式	3月13日
内科健診	11月19日	お別れ会	3月24日
総合避難訓練	10月29日		

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
聖和学園短期大学	7月 6日～ 7月17日	1人	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	7月27日～ 8月 7日	1人	保育実習Ⅱ
東北生活文化大学短期大学部	8月31日～ 9月11日	1人	保育実習Ⅱ
聖徳大学	9月 7日～ 9月19日	1人	保育実習Ⅱ
仙台白百合女子大学	9月14日～ 9月18日	1人	栄養士臨地実習
仙台白百合女子大学	11月 9日～11月20日	1人	保育実習Ⅰ
宮城学院女子大学	11月24日～12月 7日	1人	保育実習Ⅰ
仙台白百合女子大学	11月24日～12月 7日	1人	保育実習Ⅱ
長野県立大学	1月12日～ 1月22日	1人	保育実習Ⅰ
宮城学院女子大学	1月 8日～ 1月19日	1人	保育実習Ⅱ

■ボランティア受け入れ

なし。

収穫感謝礼拝にて魚を触る
(5歳児)



園ごとの雪あそび(5歳児)

YMCA長町保育園

2020年4月1日、緊急事態宣言の中、社会福祉法人仙台YMCA福祉会の4つ目の園としてYMCA長町保育園が生まれました。密を避けて時間差、縮小の開園入園式となりましたが、降り注ぐ春の陽ざしの中でクラス毎の記念撮影もでき記念すべき第一歩を踏み出しました。4～5月は、家庭保育の園児が半数となり、今までに経験したことのないスタートとなりましたが、保育者たちの温かいまなざしと優しい声で一人ひとりの子どもたちが、少しずつ馴染んでいく姿がありました。開園前の説明会や懇談会ができなかったことから保育内容に関する不安をお持ちの保護者の方々へも行政と長町分園の保護者、保育園の三者が協議を行なう機会も恵まれ、YMCAの保育を伝えることができました。9月に行ったクラス懇談会を経て保育への理解が徐々に深まってきていると感じました。新しい保育園ということ、さらにコロナ禍ということもありましたが、子どもにとって本当に大切な行事や経験は何か、YMCA長町保育園が大切にすべき保育は何かということ話し合いながら進めた一年でした。3月に行った保護者アンケートには、温かい励ましと感謝の言葉をたくさんいただき、安堵いたしました。

これからも予測困難な時代であるからこそ、子どもたちの成長を見据え、目には見えないものにこそ目と心を向け、子どもたち、保護者と共に歩む姿勢を持ち続けていきたいと思ひます。たくさんの方々の祈りとお支えに心から感謝いたします。

■在籍数

クラス	男	女	計
0歳児	6	3	9
1歳児	8	7	15
2歳児	7	8	15
3歳児	9	10	19
4歳児	5	7	12
5歳児	0	0	0
合 計	35	35	70

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月 1回
運動遊び	年間 11回
幼児礼拝	毎週 1回
消防避難訓練	毎月 1回 (年次1回総合避難訓練)
津波避難訓練	年間 1回 (浸水想定区域のため水防法により訓練区域)
職員礼拝	毎月 1回
職員会議	毎月 1回

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」	毎月 1回
------------	-------



トマトを植え、収穫後は、ピザにして食べました。
「苦手だけど食べられたよ」(3・4歳児)



「あ～ん、もぐもぐ、おいしいね」(0歳児)

(3) 年間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
開園入園式	4月 4日	津波避難訓練	11月 4日
イースター礼拝	4月18日	芸術鑑賞	11月 5日
花の日礼拝	6月 9日	収穫感謝礼拝	11月 6日
内科健診	6月19日	クリスマス礼拝	12月19日
わいわいデー	7月 7日	クリスマス会食会	12月24日
献堂式	8月22日	0歳児懇談会	1月15日
3歳児懇談会	9月 1日	1歳児懇談会	1月20日
0歳児懇談会	9月 3日	2歳児懇談会	1月21日
4歳児懇談会	9月 4日	3歳児懇談会	1月26日
2歳児懇談会	9月 9日	4歳児懇談会	1月27日
1歳児懇談会	9月10日	豆まき	2月 2日
歯科健診	9月16日	わいわいデー	2月25日
わくわくふれあい遊び	10月 3日	ひなまつり	3月 3日
内科健診	10月16日	ありがとうの会	3月26日
総合避難訓練	10月29日		

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
聖和学園短期大学	2月16日～ 2月17日	3人	観察実習

■ボランティア受け入れ

なし。

■その他

7月 3日、9月26日 三者協議（仙台市、長町分園保護者、YMCA長町保育園の三者）
7月 3日 仙台市巡回指導
12月11日 仙台市施設一般指導監査



園庭では、「じゃぶじゃぶ、ぷるる、ぷわららら。」まねっこが大好きな1歳児さんも一緒に遊んでいます。（1・2・3歳児）



合同礼拝の時間に、クリスマスのお話を聞きました。最初のろうソクに灯りがともると、みんな息をのんで見つめました。（3・4歳児）

特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

アフタースクール（ポップクラブ）

アフタースクール『ポップクラブ』は開設から23年が経った。今年度はコロナウイルスの影響により4月から長期休校期間となり、参加したメンバーは午前中から受け入れを行っていた。ただし、休校期間中は登録アプリや文書で利用自粛を促していた為、大幅な在籍数の減少がみられた。それだけでなく、昨年度と比較すると退会者数も増加した年となった。要因としては、長期の休校期間に伴って放課後自宅で過ごせるようになったメンバーが増えた事での退会が挙げられる。今後は高学年メンバーの継続率の向上及び幼児・低学年新規会員確保に力を入れ、参加者のニーズに応えたプログラムを提供していく。

幼特別プログラムでは、夏の高学年（3年生以上）ポップキャンプで松島自然の家に宿泊した。コロナ禍の中でバスの座席の間隔を空ける、手指消毒、検温等出来る限りの対策をとって実施した。昨年に比べると参加人数は減少しているが、特別プログラムを通して、さらに異年齢との関わりを持つことができた。発達支援プログラムを行うコミュニティスクールでは、卒業生の為のキャンプが10年目になった。コロナウイルスの影響がありながらも参加者数を維持しているということは高校卒業後の余暇支援は少なく、求められている事を強く感じた。

■在籍数

	幼児	1年生～3年生	4年生～6年生	計
4月	5	30	17	52
5月	1	10	8	19
6月	5	31	20	56
7月	5	33	16	54
8月	5	33	17	55
9月	5	32	16	53
10月	4	31	14	49
11月	5	34	13	52
12月	5	34	13	52
1月	5	34	13	52
2月	5	34	13	52
3月	5	34	13	52
合計	55	370	173	598



■特別プログラム

プログラム名	実施日	場 所	参加者数
コミュニティともだち川あそびキャンプ	8/10～12	秋保木の家	11名
コミュニティ卒業生余暇支援キャンプ	8/29～30	秋保木の家	13名
ポップキャンプ（3～6年）	8/29～8/30	松島自然の家	16名
ポップキャンプ（幼児～2年）	9/5～6	YMCA 宿泊・蛇石せせらぎ公園	11名
秋休みプログラム	10/12	みちのく湖畔公園	29名
コミュニティともだち雪あそびキャンプ	12/26～28	山形ロッジ蔵王ドック沼	8名
ポップスキーキャンプ	2/6～2/7	山形ロッジ蔵王ドック沼	10名
ポップ感謝会	3/31		30名
参加者合計			126名

YMCAみらい・YMCAきぼう

■YMCAみらい

今年度は、新型コロナウイルスの流行により通所の通常受け入れと共に、感染拡大に防止に伴う休校時対応としてリモートでの支援を行った。リモートワークなどで保護者が在宅していることから、自宅で過ごす環境が整った等の理由で年度途中での退会者が多く見られた。空きが目立つ中、在籍メンバーの保護者からYMCAみらいのことを聞いたと問い合わせをいただき、年度途中での新規利用者が多い年となった。

障がいがあることにより、活動の幅が狭くなりがちなメンバーたちだが、今年度もYMCAの強みを生かした野外活動、体験活動は感染予防対策を十分に行ったうえで取り入れ、体験や経験の幅を広げることができた。

コロナ禍で制限が多い中でも活動を進めたことで、メンバーたちからの喜びの声の他、保護者の方からも感謝の声をいただいた。今後も感染予防に注意を払い、お子さんたちの安心感や居場所を大切にしながら、成長や発達を支えるための活動内容を考え、実施していきたい。

■YMCAきぼう

開所5年目を迎えた。みらい同様、新型コロナウイルス流行の為の休校への措置として、通常の受け入れに合わせて、リモートでの支援を行う。休校による自粛に伴い、自宅での過ごし方について保護者と確認する機会が増えた。外出の機会を減少せざるを得ない1年であったが、久しぶりのメンバーやリーダーとの再会をリモート支援を通して楽しむメンバーもあり、今後もリモートでの活動を検討していきたい。また、保護者からは学校卒業後や進学に向けて今できることについて話を聞く場面が増えた。きぼうの活動の中で現在も取り組んでいる余暇の充実や自立支援と共に、メンバーの将来に向けて、取り組める活動内容の検討も必要と思われる。

みらい・きぼう共に年度末に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親子プログラムの中止や春休みの外出・体験活動の制限等があり、参加予定だったメンバーや保護者の方から「参加を楽しみにしていたため残念」との声をいただいた。状況が落ち着いた際に改めて参加いただけるように計画していく。

■参加者数

	みらい	土曜日	きぼう	土曜日
4月	134	2	85	2
5月	124	4	75	11
6月	193	12	209	18
7月	143	12	167	21
8月	181	13	183	15
9月	147	14	156	18
10月	148	17	157	16
11月	174	12	192	20
12月	139	15	139	11
1月	161	16	154	14
2月	163	21	153	18
3月	217	18	182	16
合計	1924	156	1847	180

■特別プログラム YMCAみらい・YMCAきぼう・コミュニティスクール合同活動 親子プログラム

内容	実施日	場所	人数
宿泊活動	9/26～27	仙台YMCA泊、石巻牧山市民の森	10名
ハロウィン工作・茶話会	10/31	仙台YMCA	12家族 21名
マフィン作り・茶話会	3/6	仙台YMCA	10家族 23名



令和2年度は、コロナ禍による影響が大きかったが、より地域に必要とされる児童館を目指し、地域諸団体等との繋がりを大切に事業の充実に努めた。

【児童健全育成事業】

2020年10月より小学生～高校生の自由来館が土曜日のみ再開し、「自由来館利用確認兼同意書」を提出した児童へ「自由来館利用者カード」を配布した。自由来館の際にカードを提示してもらい、検温、手指消毒後、入館するシステムで、小学生の利用が少しずつではあるが増えてきている。

【子育て家庭支援事業】

2020年6月より乳幼児親子の自由来館が一部再開し、7月からは人数を限定し、申込み制で乳幼児親子行事が再開した。年齢別や異年齢の通常行事に加え、食事セミナー、ベビーマッサージ、わいわいミニバザー、ヨガ（社会学級共催）なども実施し、充実したプログラム作りを目指した。

【地域交流推進事業】

児童館まつり、クリスマスコンサート、市民センターなどの近隣施設との共催事業も中止となり、令和2年度は地域交流が難しい年となったが、毎年地域の方をお招きして行っていた『囲碁将棋カーニバル』は、職員と児童クラブ登録児童で実施し、その様子を掲示板に掲示し、活動を知ってもらう機会を作った。また、同じく毎年地域の方と協力して行っていた『ハロウィン仮装パレード』も実施を見送ったが、児童クラブ登録児童が作成したハロウィンカードを地域の方へ職員が届ける活動を行った。

【放課後児童健全育成事業】

登録児童の増加が続いており、児童がより安全かつ快適に過ごせるよう、職員間で何度も協議を重ねながら運営を行った。また、学芸会などの行事が中止される中、こどもたちに発表の場を提供するため、『旭ヶ丘チャンネル』という行事を行った。司会・出演者・運営係・観客と、こどもたち一人一人が役割を担い、楽しみながら、ダンスやコントなどやりたいことを発表できる場となった。

■2020年度定例活動

- ぎゅっとタイム（0～1歳児親子 月1回水曜日）
- たちタイム（1～2歳児親子 月1回水曜日）
- わんぱくタイム（2歳児以上親子 月1回金曜日）
- のびのび広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- わいわい広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- おはなし広場（乳幼児親子 月1回金曜日）
- ちょこっとタイム（乳幼児親子 隔月1回）
- ホッとひといきタイム（子育て中の方 隔月1回）
- ホッとカフェ（乳幼児親子 毎週月・水・金曜日）※コロナ禍により休止
- ちびっこファミリーデー（乳幼児親子 月1回土曜日）※コロナ禍により休止
- チャレンジ隊（小学生 小学校振替休日や長期休業期間 不定期）
- 地球探検隊（小学生 月1回）
- おはなし広場（小学生 月1回金曜日）



■年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	0	719	0	719
5月	0	464	0	464
6月	35	1,672	32	1,739
7月	70	1,729	58	1,857
8月	40	1,024	32	1,096
9月	68	1,596	66	1,730
10月	66	1,600	60	1,726
11月	63	1,494	61	1,618
12月	92	1,487	74	1,653
1月	104	1,338	88	1,530
2月	95	1,313	86	1,494
3月	114	1,540	101	1,755
合計	747	15,976	658	17,381



■児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	39	35	25	19	10	2	130
5月	39	35	24	18	9	2	127
6月	38	35	24	18	9	2	126
7月	38	35	24	17	9	1	124
8月	38	35	23	17	9	1	123
9月	38	35	23	17	9	1	123
10月	38	35	22	17	8	1	121
11月	38	35	22	17	8	1	121
12月	37	35	22	17	8	1	120
1月	37	35	23	17	8	1	121
2月	37	35	23	17	8	1	121
3月	36	35	23	17	8	1	120

■主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブオリエンテーション	4月1日	新1年生を迎え、他の学年の児童や職員との顔合わせ。	75名
めざせ！ボールマスター	7月22日	ボールを使った様々な競技に挑戦。	20名
児童クラブ保護者会（1年生）	7月31日 8月1日	1年生の保護者に向けて、夏休みの過ごし方、児童クラブの日頃の様子、質疑応答等。	7名 21名
地球儀作りにチャレンジ	8月3日	ミニ地球儀を製作。	20名
旭ヶ丘チャンネル	8月18日	こどもたちの発表の場。こどもたちはダンスやコントを発表した他、司会等も行った。	47名
囲碁・将棋カーニバル	8月31日	今年は児童館内で職員と児童の対局。	14名
子育てタイム「幼稚園って？保育園って？」	9月24日	青葉区役所保育課職員を招き実施。講座、質疑応答、個別相談。	18名



■主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
磁石で操る車を作ろう	10月9日	磁石で動く車を工作。	13名
スポーツ大会 テーマはスイーツ	10月12日	体を使ったレクリエーション。	33名
ベビーマッサージ&キッズマッサージ	10月28日	講師を招き、ベビーマッサージ、キッズマッサージを実施。	14名
デイキャンプ	10月31日	水の森キャンプ場にて、火おこし、自然体感遊び、工作。	17名
食育セミナー	11月6日	栄養士を招き、講話、個別相談。	10名
第1回アサモンバトルカード大会	11月18日	手作りカードゲーム大会。	29名
風船でスノーマンを作ろう	12月25日	バルーンアート。	16名
芸術飛行船 マジックショー	12月28日	仙台市文化芸術による子供育成総合事業としてマジックショーを実施。	41名
清掃活動「年末大掃除」	12月28日	館内の部屋や玩具の清掃。	40名
囲碁・将棋カーニバル	1月4日	今年は児童館内で職員と児童の対局。	27名
交通安全教室	1月5日	交通安全指導課の方々より自転車の安全な乗り方を学ぶ。	20名
アサ☆ダン 楽しくおどろう	1月6日	ダンスの練習と発表。	12名
ウインターキャンプ	2月6日～2月7日	国立花山青少年自然の家にて1泊2日雪遊び等、自然活動を実施。	14名
紙コッププレーンを飛ばそう！	3月26日	紙コップを使った工作。	21名
囲碁・将棋カーニバル	3月30日	今年は児童館内で職員と児童の対局。	50名
旭ヶ丘チャンネル	3月31日	子どもたちの発表の場。子どもたちはダンスやコントを発表した他、司会等も行った。	58名



仙台市富沢児童館

10周年を迎えた。「新生活様式の子育て」「今、地域の中で何ができるのか」を考えながらの運営する一年であった。人口増加が加速する富沢地域で、しっかりとYMCAの使命を繋げていきたい。

【児童健全育成事業】

休校期間、高学年ボランティアグループ「トミザワイレブン」に、アンケートを郵送で行った。「不安な中でも、何か楽しみを見つけない！」「明るい世界になってほしい！」という思いが溢れる集計結果となった。子どもたちの思いを受け、塗り絵や簡単レシピなどを作成し「おうちであそんじゃおセット」を登校日に全学年に配布した。学校再開後、作成したものを見せに来てくれる児童や保護者の方から感謝の手紙をいただいた。

【子育て家庭支援事業】

「地域の中で友だちができない」という多くの声から、親子遊び『とみつくす』を行った。親子で出会うきっかけづくりや育児相談などの役割を担うことができた。「ジェミニの会（多胎児親子）」と共催事業を年4回行った。買い物以外に初めて外へ出た親子も多く、子育て支援の形を今後も考えていきたい。

【地域交流推進事業】

子育て支援クラブ「レインボーズ」の後押しもあり、10周年「ありがとうの日」を企画し、バルーンアートや遊びコーナーを実施。出かける場所も少ない中、短時間でも楽しい時間を過ごせたと地域の方から喜びの声を多くいただいた。乳幼児親子向けに、ボランティア説明会を実施。新たに10名の登録があった。

【放課後児童健全育成事業（児童クラブ）】

登録児童増加に伴い、高学年の利用も増え、本館とサテライト室の居場所づくりを再検討した。5年生が1年生の遊具作成を手伝っていたり、手先の器用さをみたりすることにより、高学年が低学年の憧れの存在になっていった。小学校で縦割り活動が制限される中で、子どもたちそれぞれが認め合う姿は大切な時間であった。

■2020年度定例活動

- であいっこ（0歳児親子 月1回金曜日）
- よちっこ（1歳児親子 月1回金曜日）
- すくっこ（2歳児親子 月1回木曜日）
- げんきっず（2歳半親子 月1回木曜日）
- うごいちゃお広場（乳幼児親子 月3～4回）
- つくっちゃお広場（乳幼児親子 月1回）
- おはなし広場（0歳児親子～ 月1回）
- BABY ちゃお（0歳児親子～ 月1回）
- ふたごちゃんみつごちゃん広場（多胎児親子）
- 遊ぶ楽しさ教えたい（小学生対象 月1回）
- おはなしのくに（小学生対象 月1回）
- BOOKS FOR SATELLITE（児童クラブ 月1回）
- CRAFT FOR SATELLITE（児童クラブ 月1回）
- 地球探検隊（児童クラブ 月1回）
- トミザワイレブン（高学年・中学生ボランティア）
- 子育て支援クラブ「レインボーズ」（ボランティア）

※緊急事態宣言中の乳幼児プログラムは、「とみつくす」として、定員制の全年齢対象とした。

■年間来館者数

※4月・5月は緊急事態宣言のため自由来館休止

	乳幼児	児童	一般	計
4月	0	2,063	0	2,063
5月	0	1,223	0	1,223
6月	283	3,165	273	3,721
7月	399	3,037	382	3,818
8月	182	2,411	157	2,750
9月	421	2,919	426	3,766
10月	496	3,010	555	4,054
11月	458	2,594	467	3,516
12月	465	2,620	447	3,532
1月	316	2,286	326	2,928
2月	439	2,266	418	3,117
3月	405	2,426	444	3,263
合計	3,864	25,229	3,895	37,751

■児童クラブ在籍数

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	計
4 月	58	85	46	34	17	4	244
5 月	58	85	46	34	17	4	244
6 月	59	84	46	33	17	3	241
7 月	59	84	45	32	15	3	238
8 月	61	84	45	32	15	3	240
9 月	63	85	46	32	15	3	244
10 月	62	84	44	31	14	3	238
11 月	62	84	44	31	14	3	238
12 月	61	83	43	31	14	2	234
1 月	62	82	41	31	15	2	233
2 月	62	82	40	31	15	2	232
3 月	62	82	40	31	15	2	232



■主催企画行事・共催企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブ入会式	4 月 1 日	新 1 年生オリエンテーション 高学年による児童館説明	149 名
おうちであそんじゃおうセット配布	5 月 25 日	富沢小学校全校生徒に向けて 登校日の日に合わせて、児童館前で ぬりえ等を配布	100 名
富沢小学校情報交換会（各学年ごと）	7 月 10 日 ～ 31 日	富沢小学校にて、各担任の先生方と 情報交換	7 名
児童クラブ保護者対象個人面談	8 月 1 日 ～11 日	児童クラブ保護者希望者と個別面談 実施	28 名

児童クラブ保護者会（サテライト室）	8月5日 ～6日	新型コロナウイルス対策として複数 回に分け実施	12名
ジェミニちゃんじどうかんであそぼう	8月21日	双子、三つ子の親子対象なつまつり （共催：ジェミニの会）	27名
サマーデイキャンプ（1年生）	8月22日	児童クラブ1年生対象 （国立花山青少年自然の家）	19名
サマーデイキャンプ（2年生以上）	8月29日	児童クラブ2年生以上対象 （松島自然の家）	27名
筑川清掃に参加しよう	9月20日	地域河川清掃にトミザワイレブンが ボランティアで参加	7名
ブッタナッツでつくる フラワーアレンジメント	10月26日	「子育て中の息抜きタイム」として アレンジメント講座を実施（共催： 地域サークル「レディーバード」）	12名
みんなでハロウィン	10月30日	双子、三つ子の親子対象ハロウィン のコーナーあそび （共催：ジェミニの会）	33名
わらべうたベビーマッサージ	11月9日	双子、三つ子の親子対象 ベビーマッサージ体験 （講師：佐藤佳子氏）	22名
ありが10のひ（乳幼児対象）	11月12日	10周年記念 時間入れ替え制での あそびや工作コーナー （共催：子育て支援クラブ「レイン ボーズ」）	91名
漫才体験 「ニードルさんを迎えて」	11月14日	小学生対象の漫才鑑賞と体験 （共催：文化芸術による子供育成創 造事業）	30名
ありが10のひの準備をしよう	12月5日	各コーナーの準備、ジャグリング練 習 バザー用品作成 （協力：トミザワイレブン）	10名
ジェミニさんといっしょに 「クリスマスをたのしもう！」	12月18日	双子、三つ子の親子対象クリスマス 会（共催：ジェミニの会）	33名
ありが10のひ（小学生対象）	12月19日	10周年記念行事 ゲームコーナー等 （時間毎入れ替え制）	84名
男性職員研修 「気を付ける」から「気が付く」人へ	1月21日	NPO研修児童館・子どもセンター合 同（講師：聖和短大 山本信氏）	21名
職員研修 「子どもと一緒にあそんでみよう」	1月28日	NPO研修児童館・子どもセンター合 同（講師：香取純栄氏）	18名
ロン太くんと学ぼう	2月9日	小学生対象 映像を使って 「体（喫煙）のことについて講座」 （共催：太白区家庭健康課）	46名

フラワーアレンジメント体験 「おひなまつりアレンジメント」	2月25日	児童クラブ対象 県花を用いてのアレンジメント体験 (協力：宮城県花と緑普及促進協会・佐藤園芸)	88名
トミザワイレブンキャンプ	2月27日 ～28日	高学年ボランティアキャンプ (宮城県蔵王自然の家)	10名
エコクラフト教室	3月3日	育児中の保護者対象 カゴ製作(講師：菅野順子氏) (共催：子育て支援クラブ「レインボーズ」)	10名
第2回地域運営懇談会	3月6日	R2年度の富沢児童館の活動報告 ※新型コロナウイルス対策として、 郵送にて実施	13名
レインボーズ説明会&缶バッジ作り	3月8日	次年度に向けての大人ボランティア 説明会と缶バッジ作り (共催：子育て支援クラブ「レインボーズ」)	27名
児童クラブ説明会	3月13日	R3年度児童クラブについての保護者 説明会と南大野田サテライト見学会 本館登録者向け2回、サテライト室 登録者向け2回に分けて計4回実施	108名
児童クラブ説明会	3月17日	13日に出席できなかった新1年生～ 6年生保護者対象の説明会	23名



仙台市西山児童館

令和2年度の年間利用者数は12,684名となった。緊急事態宣言に伴う自由来館利用休止期間を経て、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながらできる限りの業務遂行をすすめる1年となった。

【児童健全育成】

小学生ボランティアグループ「ニシヤマセブン」は3名の新規登録があり、12名の構成員が1年間の活動にあたった。7月より館外での集合解散という対策をとり自然体験活動のジュニアボランティア活動を再開。公共交通機関利用を避け、ニシヤマセブン独自の自転車でのデイキャンプ活動を開始。8月に仙台港、10月に七北田公園を目的地に少人数グループでのサイクリング、自然体験活動の指導力向上トレーニングを実施した。

【子育て家庭支援】

鶴・燕・西子育て支援ネットワーク活動では、共催乳幼児親子向け行事を開催することができなかったため、子育て応援リーフレットの作成と配布を行った。乳幼児親子の活動は7月より再開し、館内飲食の代わりにおやつのお土産を行事の最後に渡すなどの工夫を行った。

【地域交流推進】

地域の方と交流を深めるための行事はすべて中止とした。
館便りの配布、小学校の学校関係者評価委員会などで情報交換をすることはできた。

【放課後児童健全育成】

臨時休校期間は、児童がただ毎日を過ごす期間にならないよう、行事や館内清掃、お手伝いを毎日の生活に組み込んだ。感染予防に努めつつ、法人の特色を活かした活動もできる限り提供することができた。

■2020年度定例活動

- はいよち（0歳から歩きはじめ前の親子 主に第2木曜日）
- とことこ（歩きはじめから2歳6ヶ月になるまでの親子 主に第1水曜日）
- ぴよんぴよん（2歳6ヶ月から未就園児の親子 主に第3金曜日）
- にしやま茶屋（乳幼児親子 第2金曜日）
- あそぶもん♪（乳幼児親子 月曜日不定期）
- つくるもん♪（乳幼児親子 月曜日不定期）
- 1、2のたいそうキッズ！（2歳6ヶ月から未就園児の親子 月曜日不定期）
- おしゃべりサロン（乳幼児親子 毎週月から金曜日）※中止
- フレンドパーク（小学生 月1回）
- 地球探検隊（児童クラブ 月1回）
- ニシヤマセブンCD（小学4年生から中学生 月1回）
- ニシヤマセブンJV（小学4年生から中学生 月1回）



■年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	0	747	0	747
5月	0	600	0	600
6月	22	1,156	27	1,205
7月	21	1,179	21	1,221
8月	30	952	24	1,006
9月	65	1,147	53	1,265
10月	33	1,201	33	1,267
11月	31	1,041	35	1,107
12月	46	995	39	1,080
1月	33	924	29	986
2月	40	913	39	992
3月	50	1,116	42	1,208
合計	371	11,971	342	12,684



■児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	22	27	18	17	10	2	96
5月	22	27	17	17	10	2	95
6月	22	27	18	17	9	2	95
7月	22	27	17	17	9	2	94
8月	22	27	17	17	9	2	94
9月	22	27	17	17	9	1	93
10月	23	27	17	17	9	1	94
11月	24	27	17	17	9	1	95
12月	24	27	17	17	9	1	95
1月	25	27	17	17	9	1	96
2月	25	27	17	17	9	1	96
3月	25	27	17	16	9	1	95

■主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
おんがくのじかん	7月28日	ギター体験	55名
水の生き物すくい	7月29日	工作遊び	44名
にしやま劇場	7月30日	子どもたちの表現発表	55名
おはなし会	7月31日	職員による読み聞かせ	43名
シャボン玉であそぼう	8月3日	色々なシャボン玉遊び	46名
皿まわしづくり	8月4日	工作遊び	58名
ひんやりかき氷	8月5日	かき氷づくり	56名



プログラム名	実施日	内容	参加人数
世界の広場	8月6日	外国人ボランティア（地域在住）との交流	50名
水遊び	8月7日	水鉄砲、水風船遊び	51名
キラキラシャボン玉	8月11日	工作遊び	32名
こどもまつり	8月17日	子どもたちが企画・運営するおまつり	41名
折り紙でロゼットづくり	8月18日	工作遊び	35名
N-1 グランプリ	8月19日	コント、漫才、ピン芸に特化した表現の大会	49名
1年生お泊り会	9月12～13日	児童館での宿泊活動	



■主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
ブレスレットづくり	10月9日	スエードのブレスレットづくり	53名
ハロウィンまつり	10月11日	手作りゲームコーナーを巡るおまつり	30名
ポートボールに挑戦	10月13日	ポートボール体験	57名
コマ侍がやってくる①	12月15日	外部講師によるコマ指導	30名
コマ侍がやってくる②	12月22日	外部講師によるコマ指導	18名
芸術飛行船	12月28日	プロマジシャンのマジックショー	29名
大掃除&年忘れパーティー	12月28日	大掃除とレクリエーション	29名
すごろくを作ろう！	1月4日	工作遊び	25名
おはなし会	1月5日	職員による読み聞かせ	40名
ウィンターキャンプ	1月23日～24日	雪遊びと宿泊活動	24名
館庭でおやつ	3月18日	焼きマシュマロ体験	49名
逃走中	3月19日	校庭鬼ごっこ企画	46名
マンカラ大会	3月23日	ポイント制マンカラ大会	39名
Tからの挑戦状	3月24日	遊戯室でリアル脱出ゲーム	44名
おはなし会	3月25日	職員による読み聞かせ	43名
18玉さしに挑戦	3月26日	陣地を取り合うテーブルゲーム	44名
にしやま劇場	3月29日	子どもたちの表現発表	42名
シネマ	3月30日	映画鑑賞	43名
お楽しみ会	3月31日	レクリエーション、おやつ	44名



富谷市あけの平小学校児童クラブ

あけの平小学校児童クラブの運営受託が 2020 年度にて最後の年となった。2020 年度はコロナウイルスの流行により、毎年実施していた地域との共催事業等が中止となってしまった。そんな中でも地域や小学校、富谷市とコロナウイルスの対応や児童について等でさらに密に連携を図ることができた。

2021 年度はコロナウイルスが落ち着きを取り戻した場合を想定し、さらにプログラムを通して地域等へ新たに寄与していくことを検討していたが、施設の運営団体が 2021 年度から変更になることが決まったため、道半ばで諦めることになったのは悔いが残る形となった。

あけの平小学校児童クラブの運営団体が変更になっても同様の運営をして頂けるよう引継ぎを行い、今後とも協力ができるのであれば、地域の為に一緒に協力し課題に取り組んでいきたい。

■あけの平児童クラブ通年活動

プログラム名	実施日	講師他	参加人数
のびのび広場 「夏休み読み聞かせ」	8 月 17～19 日	17 日 職員、小学生ボランティア 5 名 18 日 職員、小学生ボランティア 5 名 19 日 職員、小学生ボランティア 5 名	児童 12 名 児童 14 名 児童 9 名
地球探検隊	9 月 19 日	「火起こしでサバ飯を作ろう！」職員、 中学生ボランティア 1 名	児童 14 名
わい！Y！広場	11 月 16 日～20 日	「クリスマス飾り作り」職員	16 日 23 名 17 日 26 名 18 日 17 名
地球探検隊	11 月 21 日	「自然の中でおもしろき楽しもう！」職員	児童 15 名
親子デイキャンプ	2021 年 1 月 10 日	「親子雪遊び」職員	保護者 16 名 児童 22 名
わい！Y！広場	1 月 27 日	「パン教室～メロンパンを作ろう～」職員、 講師：松長真由美	児童 15 名 ※4 年生以上対象
わい！Y！広場	1 月 27 日	「パン教室～もちもちパンロール作り～」職員、 講師：松長真由美	児童 49 名 ※1～3 年生対象
ミニコンサート& 児童クラブ映画館	3 月 31 日	職員	児童 43 名



■児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合 計
4月	30	34	33	29	15	13	154
5月	30	34	33	29	15	13	154
6月	29	34	33	27	15	12	150
7月	29	31	32	24	15	9	140
8月	29	32	31	25	13	13	143
9月	29	32	30	24	12	9	136
10月	29	31	31	24	13	9	137
11月	29	31	31	24	10	9	134
12月	28	31	31	23	10	9	132
1月	28	31	30	23	10	9	131
2月	27	29	29	23	10	9	127
3月	27	29	29	23	10	9	127
合 計	344	379	373	298	148	123	1665



■児童クラブ利用者

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合 計
4月	135	166	97	76	40	31	545
5月	46	92	29	15	0	0	182
6月	341	258	151	91	47	8	896
7月	428	398	295	172	105	8	1406
8月	323	300	235	147	70	16	1091
9月	399	376	272	157	88	0	1292
10月	425	368	277	148	96	2	1316
11月	383	339	233	125	79	0	1159
12月	360	297	212	113	77	6	1065
1月	351	265	203	113	68	1	1001
2月	339	259	196	114	77	0	985
3月	368	294	236	114	71	10	1093
合 計	3898	3412	2436	1385	818	82	12031



富谷市富ヶ丘小学校児童クラブ

富谷市の児童クラブでは、2020年度からそれぞれの施設に設けられた定員での受け入れとなり、富ヶ丘児童クラブは定員120名の中で1年生から4年生及び支援が必要な5年生1名が入会した。昨年度は、1年間を通して新型コロナウイルスの感染対策に追われ、しばらくは児童クラブの利用対象者を制限しての受け入れとなり、7月から通常の児童クラブの運営となった。児童クラブでは子どもたちの安心、安全を第1に考え、日々の活動を見直しながら1年を過ごした。その中で、こどもたちの生活が窮屈にならないように外遊びの時間を多く取り入れる、行事の実施の仕方を工夫するなど、今までの活動をどのような形であればできるのかを職員で考えながら取り組んだ。一方、ボランティアの受け入れや講師の依頼、共催の行事などを控えていたため地域との関わりが希薄になってしまったので、関係が途絶えないように地域とのつながりの築き方を再考していきたい。

そして、2021年度から2024年度までの3年間の運営受託が決まったことを受け、これまでの4年間の中で築いてきた基礎を大事にしながら、現状を維持するだけでなく、次を見据えた運営ができるよう働きかけていきたいと考える。



■児童クラブ在籍人数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	合計
4月	35	20	36	24	1	116
5月	36	20	36	24	1	117
6月	36	20	34	24	1	115
7月	36	20	33	20	1	110
8月	36	19	31	19	0	105
9月	37	19	30	18	0	104
10月	37	18	28	18	0	101
11月	37	18	26	15	0	96
12月	38	18	27	14	0	97
1月	36	19	27	14	0	96
2月	36	20	26	14	0	96
3月	36	20	26	14	0	96

■児童クラブ利用人数

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	合計
4 月	245	70	138	102	0	555
5 月	95	0	18	24	0	137
6 月	406	144	185	83	0	818
7 月	545	233	284	133	0	1195
8 月	439	180	216	98	0	933
9 月	509	232	258	107	0	1106
10 月	518	243	284	119	0	1164
11 月	477	217	253	91	0	1038
12 月	471	227	245	105	0	1048
1 月	432	222	227	98	0	979
2 月	408	210	221	94	0	933
3 月	492	253	248	110	0	1103
合計	5037	2231	2577	1164	0	11009

■富ヶ丘小学校児童クラブ通年行事

プログラム名	実施日	内容・講師他	参加人数
作ってみよう	7/13~17、8/17~21、9/12~18、 10/12~16、11/16~20、12/18~22、 12/16~25、1/18~22、2/15~19、3/8~12	職員	554 名
フレンドパーク	7/10、8/6~7、9/10~11、10/7~9、 11/13、12/8~9、1/14~15、2/9~10、 2/12、3/19	職員	309 名
カレンダー作り	7/27~29、8/24~26、9/28~30、 10/26~27、11/24~27、12/23~25、 1/25~27、2/22~25、3/24~26	職員	247 名
映画会	7/31、8/28、9/25、10/30、11/27、 12/28、1/29、2/26、3/31	職員	360 名
地球探検隊	9/27、10/31、11/28	職員	45 名

■富ヶ丘小学校児童クラブ特別活動

プログラム名	実施日	内容・講師他	参加人数
英語であそぼう！	12/24	クリス先生	39 名
クリスマスコンサート	12/25	職員による演奏	50 名
丘☆ステージ	12/25	児童クラブ子どもたちによる発表	50 名
富谷 3 施設合同デイキャンプ	1/10	場所：国立花山少年自然の家	

富谷市日吉台小学校児童クラブ

2020年度は日吉台小学校児童クラブ運営受託の最終年度であった。昨年度同様多くの利用者希望者があり、定員を超える182名で運営をスタートした。しかし、新型コロナウイルスが猛威を振るっていたため小学校も臨時休校を余儀なくされ、児童クラブもエッセンシャルワーカーの児童のみが利用できる対応（利用時間の短縮・土曜日の閉所）を市の指導の下実施することとなり、6月中旬の通常の開所までの間は毎日少人数の利用にとどまった。通常開所以降も利用者数は大きく伸びず、毎月50名前後の利用数に留まり最終的な登録人数も133名であった。臨時休校時自宅で過ごすことで留守番をする事が出来るようになったことが減少の大きな要因となった。コロナ禍でも充実した運営を行うために、年間を通して行われる様々なプログラムを臨時休業期間中にしっかり話し合いを持ち、社会的距離を保ちながら活動できる内容で実施することを心がけた。その結果プログラムには多くの参加者が集まり職員の自信にも繋がり、雰囲気も賑やかで楽しく過ごすことができる児童クラブとなった。また、最高学年である4年生が率先して1年生のお世話をしている様子も窺え、YMCAの4つの価値が少しずつではあるが子どもたちにも伝わっていると強く感じた。

通年活動は新型コロナウイルスの状況を踏まえながら活動を実施し、延べ88名の参加者があった。季節活動ではキャンプは実施出来なかったが、デイキャンプとして親子交流活動が出来たため、子どもの周りにいる大人たちが護り育てていくことが大切であるという意識を伝える機会を設けることが出来た。

新型コロナウイルスの終息が一番望ましいことだが、with コロナでどのようにしたらYMCAらしい児童クラブとして地域に奉仕することが出来るのかという心を忘れず、地域や保護者とともに歩む児童クラブを目指していこうと強く考えている。

<児童クラブ在籍数>

	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
4月	50	53	46	33	182
5月	49	49	45	32	175
6月	49	48	44	31	172
7月	49	47	39	27	162
8月	46	45	35	27	153
9月	46	46	35	28	155
10月	46	46	35	28	155
11月	45	44	32	27	148
12月	45	44	31	26	146
1月	45	43	30	24	142
2月	45	43	25	20	133
3月	45	43	25	20	133
合計	560	551	422	323	1,856

<児童クラブ利用者数>

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	土曜日	計
4 月	294	269	115	129	3	810
5 月	139	120	0	30	0	289
6 月	569	389	195	150	0	1303
7 月	700	519	298	216	11	1,744
8 月	503	377	230	147	19	1,276
9 月	607	456	283	189	14	1,549
10 月	603	515	289	188	16	1,611
11 月	539	466	244	153	13	1,415
12 月	527	458	212	140	14	1,351
1 月	520	402	200	126	9	1,257
2 月	503	409	191	124	7	1,234
3 月	549	443	221	128	11	1,352
合計	6,053	4,823	2,478	1,720	117	15,191

<日吉台児童クラブ通年活動>

プログラム名	実施日	内容（講師）	参加人数
地球探検隊	8/29 9/26 10/31 11/28 12/17 2/27	野外活動および室内活動	88 名

<日吉台児童クラブ季節活動>

プログラム名	実施日	実施場所/内容	参加人数
工作教室	8/4・5・6・7	日吉台児童クラブ うちわづくり	43 名
デイキャンプ	1/10	国立花山青少年自然の家 親子雪遊び	10 名



地球探検隊活動



デイキャンプ 親子雪遊び

2020 年度 役員・委員

○仙台YMCA

会長/菅野 健 副会長/工藤正剛・村井伸夫

【常議員会】

常議員会議長/清水弘一 常議員会副議長/加藤 研
常議員/阿部 靖、油谷重雄、加納 実、加藤重雄
菅野 健、川上直哉、菊地弘生、菊地幸子、木島隆司
工藤正剛、佐々木絹子、中川典幸、涌澤 博、村井伸夫

○公益財団法人仙台YMCA

【理事会】

代表理事・理事長/菅野健、代表理事・専務理事/村井伸夫
理事/小幡忠弘 監事/菊地弘生、中川典幸

【評議員会】

油谷重雄、工藤正剛、佐々木絹子、清水弘一、加藤研

○学校法人仙台YMCA学園

【理事会】

理事長/清水弘一 常務理事/村井伸夫
理事/高橋祐子、加藤雄一、堀越祥浩、河合良紀
佐々木絹子
監事/菊地弘生、中川典幸

【評議員会】

清水弘一、吉田一恵、中島恵、工藤正剛、油谷重雄
佐々木絹子、加納 実、木島隆司、村井伸夫
南澤一右、加藤雄一、高橋祐子、小幡忠弘、佐久間渉
荒木啓二

○社会福祉法人仙台YMCA福祉会

【理事会】

理事長/工藤正剛 常務理事/高松成士
理事/横倉 純、堀越祥浩、布宮圭子、高橋光子
評議員/菅野健、清水弘一、加藤重雄、荒木啓二
尾木善宣、佐藤善人、清水川洋
監事/高篠伸子、村井伸夫

○特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

【理事会】

理事長/村井伸夫
理事/加藤雄一、布宮圭子、尾木善宣
監事/菊地弘生、中川典幸

○実行委員会

◆バザー実行委員会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

◆チャリティーラン実行委員会

委員長 多田 修

委員 佐藤 剛、佐竹辰太郎、土橋敬太、黒田 敦
川田泰紀、堀越祥浩、長尾優里、安藤光沙
佐藤健吾、佐々木理英、高橋直子、門馬鮎美
新田麗羅、船木沙織、秋田優美、関川美紀
半澤明美、佐々木明香、森 真紀、菊地美羽
大藤浩子、今野栄子、杉山弥生、高橋光子
尾形美咲、藤本朱子、岩渕友希、米森しおり
細越ゆり、藤田安希子、佐竹厚美、石川和恵
生亀麻美、腰丸 佑、小室美咲、千葉新季
内海大聡、金谷三平、土田雅徳、伊藤靖隆
安部杏奈、清野俊輔、山崎遥香、松浦涼太

本郷由貴

担当職員 櫛引朱兵

サポート 尾木善宣

◆チャリティゴルフ実行委員会

委員長 菊地弘生

委員 河合良紀、清水川洋、永井孝憲、多田昌広
佐々木一紀、石川光晴、川村 絹、荒木壮太郎
村田圭子、堀籠紫沙、佐々木麻衣、福士明菜
郷古祐子、塚本哲子、舟山 佑、山田彩子
澁谷晴恵、木村由佳、照井文貴子、佐々木清美
早坂里香、池田仁美、高橋莉乃、橋上千里

担当職員 佐久間渉

サポート 鈴木陽子

◆国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

委員長 吉田一恵

委員 小林尚美、加納 昇、齋藤 勉、渡邊貴代
清野千佳子、千葉育栄、藤岡由紀、伊藤朋子
高松成士、松島晃子、吉永肇子、佐藤百合
高子沙紀、大久保美里、相澤裕子、酒井直美
伊藤文子、玉手悦子、白鳥文菜、山家早希子
中林玲奈、佐藤吏紗、中村若菜、清野彩夏
葛岡由加利、岩根久仁恵、三上晏央凛、高野莉奈
高橋和子、布宮圭子、金澤佐知、佐藤美香子
佐藤 楓、柴田美穂、佐藤陽子、鹿野弘枝
跡部絵美、櫻庭祐布子、伊藤雅宜、佐藤由香理
阿久津泰彦、鈴木弘美、岩崎ゆかり、庄子真弓
江刺孝基、高松成士、涌澤博、阿部松男
高篠伸子

担当職員 黒澤路世

サポート 小幡忠弘

◆国際青年クリスマス実行委員会

委員長 川上直哉

委員 マンカーケン、フランシスカー、ギョンジヤキム
ジョアナシュツヌリリー、カーワイラム
シューイーリー、ステイーブンスミスドルフ
スミスドルフ黒田契子、小野光葉、阿見孝弘
黒田ひろき、田中京子 工藤正剛、今澤智代
田村成子、松本京子、多田純子、加藤真紀
阿部百合香、阿部文哉、遠藤陽子、岡部亜矢子
柿崎 鮎、菊地咲百子、吉田健也、吉田駿人
吉田 律、橋元直子、熊谷 唯、栗田康慎
港 駿也 高橋麻衣、高山雅子、黒田 望
佐々木喜美恵、三浦美香、酒巻綾子、渋谷美羽
庄司里保奈、上田有子、神 純子、菅原茂美
菅野徳子、星 知穂、西田美帆、青木むつみ
谷川美和、猪狩美咲、田淵のゆり、渡辺裕子
畠腹梨奈、武田優里、武藤聡美、本多祥子
野崎千草、鈴木美香、鈴木夢留、齋藤晶子
高田愛理、高木理子

担当職員 高橋麻美

サポート 加藤雄一

2021 年度 仙台YMCA職員体制

◆総主事 村井伸夫
○公益財団法人仙台YMCA（職員は配置しません）
国際奉仕センター
東日本大震災支援対策室
※事業はボランティアと全職員で担います。
※会計業務等は本部事務局が担います。

○学校法人仙台YMCA学園

◆学園長 村井伸夫
◆幼稚園
園長 高橋祐子
副園長 荒木啓二
主幹教諭 伊藤朋子
事務員 松島晃子、佐々木理英、阿部百合香
教諭 本多祥子、安倍彩華、早坂夏央、小田祥子
安藤光沙（休業中）、鈴木夢留、長尾優里
藤岡由紀、橋本奈織、丹野真由美、渡邊貴代
千葉育栄、清野智佳子、三浦美香
◆専門学校・生涯教育
校長 加藤雄一
小林尚美、佐藤健吾、佐藤悦子、高橋麻美（休業中）、イシドロ アビゲイル ロレン ハビエル
◆健康教育事業部
部長 堀越祥浩
副部長 荒木啓二（兼）、鈴木陽子
斎藤 勉、黒田 敦、増山和憲、糟谷昌洋
佐久間渉、山野克俊、土橋敬太、川田泰紀
渋谷美羽、高木理子、加納 昇、欠端ひかる
阿部百合香（兼）、土橋 遥

○社会福祉法人仙台YMCA福祉会

◆西中田保育園
園長 吉永肇子
主任保育士 関川美紀
事務員 相澤裕子
栄養士 門馬鮎美、高田愛理
保育士 黒田 望、小林里保奈、齋藤ひとみ、酒巻綾子
菅原京音、菅原園絵、高子沙紀、新田麗羅
山田彩子、吉田健也、秋田優美、小國 香
照井文貴子、渡辺裕子、谷藤友紀（休業中）
佐藤亜沙美、橋元直子、船木沙織、角谷有加里
酒井直美、高橋史子
保育補助 川村 遥、川村純子、玉手悦子
調理員 大久保美里、成田美緒、横田 緑、右手由美
◆南大野田保育園
園長 半澤明美
主任保育士 木村由佳
事務員 白鳥文菜（休業中）、小野寺遥香
栄養士 早坂里香
保育士 石川麻衣、菊地美羽、藤田美千代、佐々木明香
島貫杏美、土田吏紗、中林玲奈、野崎千草
森 真紀、山家早希子、安部恵子、安海美穂
佐々木清美、大藤浩子、松村未緒、武藤聡美
森 幸子、大宮加奈子、菊地咲百子、小泉育美
齋藤晶子、清野彩夏
保育補助 杉山弥生、佐藤かなえ、村瀬莉菜
調理員 菅原徳子、葛岡由加利、中道綾子、佐藤百合
◆加茂保育園
園長 高橋光子
主任保育士 岩根久仁恵
事務員 相澤かよこ
栄養士 藤本朱子
保育士 阿部寿美香、荒木壮太郎、池田仁美、岩渕友希
遠藤陽子、尾形美咲、熊谷 唯、佐藤優香
神 英理、高橋直子、高野莉奈、高橋莉乃
田淵のゆり、三上晏央凜、村田圭子、佐藤和音
大久保風紗、上野瑞葵、奈良 望、最上千絵子
米森しおり（休業中）、細越ゆり、高橋和子
青木むつみ、芳賀洗祐
保育補助 佐藤淳子、丹野恵理子
調理員 高橋麻衣、及川ちひろ、堀越美奈子、片桐 舞

◆長町保育園
園長 布宮圭子
主任保育士 堀籠紫沙
事務員 佐々木麻衣
栄養士 佐藤陽子
保育士 石川和恵、柿崎 鮎、黒澤路世、佐藤 楓
佐藤美香子、鈴木智恵美、鈴木美香、畠腹梨奈
岡部亜矢子、佐竹厚美、高橋千恵、吉田 律
生亀麻未、奥泉佳苗、小野寺理美、小松志香
佐藤優子、柴田美穂、田中美江、腰丸 佑
鈴木玲奈
調理員 藤田安希子、金澤佐知、太齋沙也香、西田美帆

○特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

■仙台市児童館
責任者 伊藤雅宣
◆旭ヶ丘児童館
館長 村井あゆみ（休業中）
館長代理 清野俊輔
上田有子、武田優里、熊谷汐華、多田典代
栗田康慎、佐々木喜美恵、高野春香、渡部文子
阿久津泰彦
◆富沢児童館
館長 郷古祐子
副館長 村井真平
主任 吉田駿人
岩崎ゆかり、安部杏奈、今野ゆり、菅原茂美
土田雅徳、丹野紅愛、大塚裕貴、谷川美和
菅野絵梨香、相澤美千子、小関敏幸、庄子真弓
神 純子、澁谷晴恵、宮城真木子、伊藤靖隆

◆西山児童館
館長 伊藤雅宣
副館長 遠藤美咲
星 知穂、猪狩美咲、松浦涼太、西山香織
齋藤天馬、須田亜紀

■こどもセンター
責任者 跡部絵美（休業中）
責任者代理 佐竹辰太郎
◆アフタースクール
管理者 佐竹辰太郎
櫛引修平、吉松 彩、千葉新季、鹿野弘枝
佐々木恵子、川村 絹

◆YMCAみらい
管理者 庄子寿子
児発管 橋上千里
跡部絵美（休業中）、小野美咲、鈴木ちづる
阿部文哉

◆YMCAきぼう
管理者 櫻庭祐布子
児発管 櫻庭祐布子
福土明菜、内海大聡、原田慧美、三田有美

■富谷市
責任者 尾木善宣
◆富ヶ丘児童クラブ
施設長 佐々木由貴
主任 金谷三平
江刺孝基、高根園子、齋藤早苗、二上路世
梶原えり子、相澤共子、船迫 恵

◆日吉台児童クラブ
施設長 尾木善宣
主任 本郷由貴
森合理恵、原 玉枝、伊藤千秋、内海晴美
橋由美子、佐藤加奈子、佐々木健、池田美津子
佐々木麻紀、島田滋代、早川美智子

◇法人本部事務局

学校法人 小幡忠弘、松島晃子（兼）、佐々木理英（兼）
社会福祉法人 高松成士、飯田弥生
NPO法人 蝦名麻美、舟山 佑、金谷 舞、高山雅子
(2021 年 4 月 1 日現在)

仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行ないます。

共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおり、共に成長できる生き方をすすめます。

世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。

ボランティアの働きを地域社会に広げます。

私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に伝えあう喜びの輪を広げます。

子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

みつかる。つながる。よくなっていく。

仙台YMCA事業報告書 2020

学校法人 仙台YMCA 学園 社会福祉法人 仙台YMCA福祉会
NPO法人 仙台YMCAファミリーセンター 公益財団法人 仙台YMCA

2021.6